

Derwent Data Analyzer マニュアル②

～様々な統計機能とレポート機能編～

Derwent Data Analyzer (DDA)

② 様々な統計機能 とレポート機能・ 文章の利用 編

豊富なレポート機能を通して、比較分析や
動向分析を行う

◆ 自動出力レポート

- ・企業動向レポート
- ・テクノロジーレポート
- ・企業比較レポート
- ・文献トピック・文献組織レポート

◆ カスタマイズ形式レポート

- ・スーパープロフィールレポート

様々な統計機能を利用して傾向の発見や
比較分析を行う

上のレポート機能では裏で様々な統計機能が動いています。
それらは、単体で機能として用意されており必要に応じて利用できます

- ・ピボットツール
- ・マトリクスの統計機能（自己相関・相互相関）
- ・統計機能
- ・散布図
- ・新規傾向の発掘（年代分析）
- ・急上昇中ワード（出現指標）

文章からの分析
文章データの整理を攻略する！

主にDWPIの抄録の文章を利用してキーワードの分析を行う場合に
必要な処理手順について紹介します。

- ・DWPI抄録とそれを生かした分析
- ・文章データ整理手順
- ・必要なキーワードリストを作成する
- ・キーワードをグループ化する
- ・次回の分析のためのシソーラスの利用
- ・概念グリッド
- ・日本語、中国語のテキストの処理（ベータ版）

豊富なレポート機能を通して、比較分析や
動向分析を行う

簡単！自動出力レポート

自動出力レポート

自動出力レポートは、ボタン1つで、取り込んであるデータから定型のレポートを出力する機能です。以下の3つのタイプが用意されています。

- ・企業比較レポート
- ・企業レポート
- ・テクノロジーレポート

国への出願状況や技術分野、発明者、さらにはここ数年での新しい出願傾向等などもレポートします。

- 企業グラフ
- 企業と技術グラフ
- 企業と地域グラフ
- 企業プロフィール
- 企業のコラボレーションマトリクス
- 企業の類似性マトリクス
- モバイル発明者テーブル
- 共通技術テーブル
- 独自技術用語テーブル
- 共有技術用語テーブル

Derwent
A Clarivate Analytics company

Derwent Data Analyzer
企業比較

企業名:

DAINIPPON PRINTING CO LTD [151]
NINGBO INST MATERIALS TECHNOLOGY & ENG C [43]
INVISTA NORTH AMERICA SARL [42]

レコード数:

4166

年範囲:

2009 - 2022

レポート作成日:

2023/1/19

関係者:

選択データフィールド

発明者 (クリーン)

譲受人/出願人 (クリーン)

地域:

優先権主張国/地域

年:

優先権主張年 (最先)

技術:

分類-DWPI マニュアルコード

エントリ数

フィールド範囲

10144 98%

3042 100%

43 98%

12 100%

3961 100%

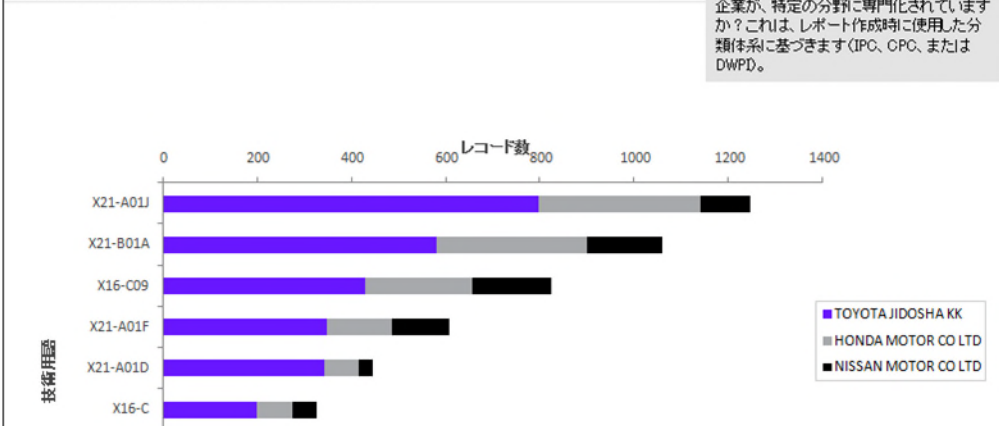
企業プロフィール

企業プロフィールは、このレポートの各社の概要を示します。

レコード数	組織名	上位の協力組織	上位の国	年範囲	過去 3 年間のコードの割合
1051	TOYOTA JIDOSHA KK	NIPPONDENSO CO LTD [29]; NIPPON JIDOSHA BUHIN SOGO [29]	JP [941]; WO [110]; US [11]	1996 - 2015	3% of 1051
486	HONDA MOTOR CO LTD	NISSHIN KOGYO KK [12]; KEIHIN SEIKI SEISAKUSHO KK [11]	JP [484]; US [25]; WO [3]	1999 - 2015	1% of 486
274	NISSAN MOTOR CO LTD	TDK CORP [3]; CHIKUGO H [2]; YONEKURA K [2]; SAGIMIYA SEISAKUSHO KK [2]; TAKAHASHI S [2]	JP [264]; WO [9]; US [8]	2000 - 2015	4% of 274

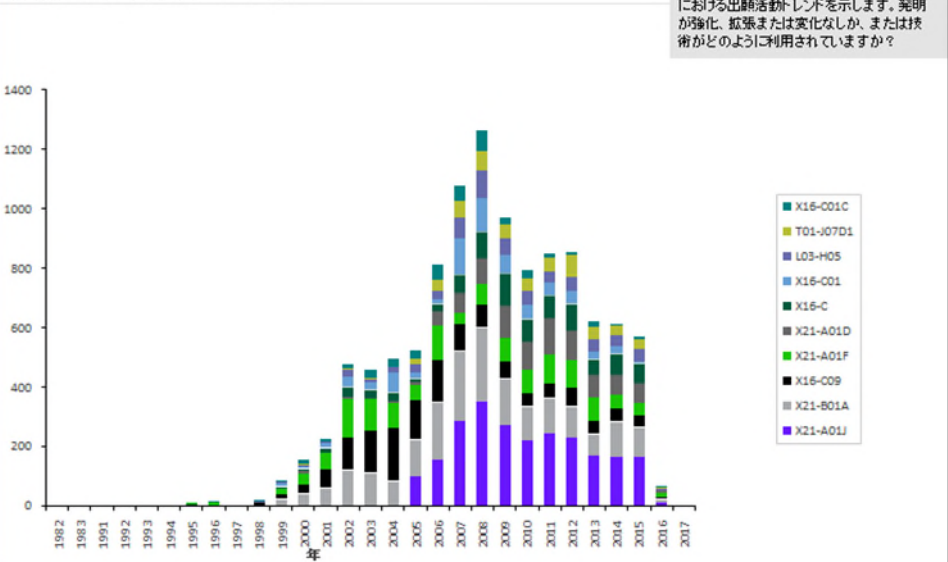
企業ごとの技術用語別のレコード数

各企業が占める技術分野を示します。ある企業が、特定の分野に専門化されていますか？これは、レポート作成時に使用した分類体系に基づきます (IPC、CPC、または DWP)。



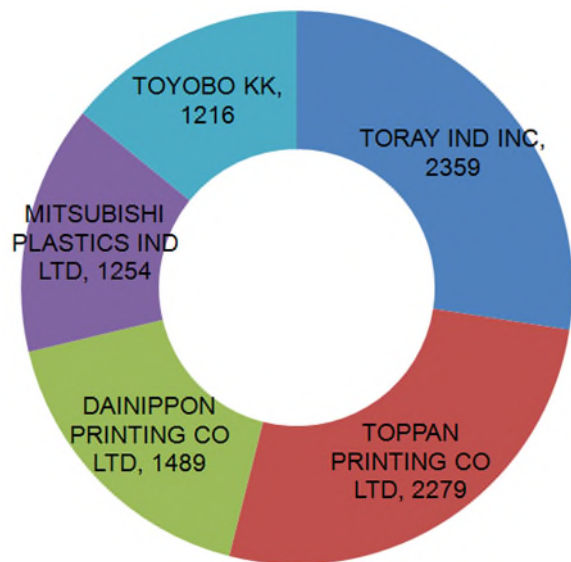
技術および年別のレコード数

このグラフは、データセット中の技術分野内における出願活動のトレンドを示します。発明が強化、拡張または変化しながら、または技術がどのように利用されていますか？



事例 : Company comparison : Top 5 assignees

◆Top5社の技術を自動比較



ユニークマニュアルコード

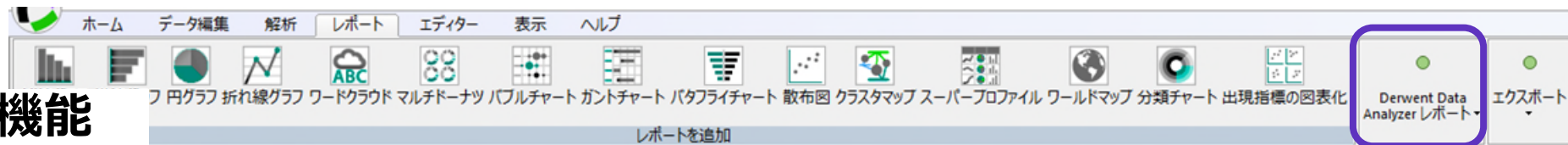
TORAY IND INC		TOYOBO KK	
L03-B05A [44]	磁気テープ	A02-A07C [10]	重合触媒-有機アルミニウム化合物
T03-A01B [38]	データ記録の気層	A05-F01C [9]	ポリアミドの製造
T03-A01F [29]	データ記録の層の配置	V04-R05A1 [7]	プリント基板のセラミック

共通マニュアルコード

TORAY IND INC & TOYOBO KK	
J01-C03 [63]	半透膜セパレーションプロセス
A12-W11J [49]	汚染コントロール-水処理
D04-B07F [33]	海水の脱塩

東洋紡と東レは污水处理や海水の脱塩など技術で対抗するが、東レはデータの記録技術、東洋紡はポリマーの製法などに特徴がある。

自動出力レポート種類と機能



種類	目的	レポート対象フィールド
企業レポート (主に特許)	出願人の中から1社選択し、その企業の出願先の国、分野、発明者の年代別傾向、新傾向などをレポートします。	• People (発明者など) • Organization (出願人など) • Year (優先権主張年など) • Country (出願国など) • Technology (IPC、マニュアルコードなど)
企業比較 レポート (主に特許)	出願人の中から2-5社を選択し、出願動向を比較します。選択した企業の出願先の国、分野、発明者の年代傾向、共同出願傾向、ユニークな分野などをレポートします。	2-5社について • People (発明者など) • Organization (出願人など) • Year (優先権主張年など) • Country (出願国など) • Technology (IPC、マニュアルコードなど)
テクノロジー レポート (主に特許)	技術分野の動向 ファイル中の動向について、出願先の国、分野、発明者の年代傾向などをレポートします。	• People (発明者など) • Organization (出願人など) • Year (優先権主張年など) • Country (出願国など) • Technology (IPC、マニュアルコードなど)
文献トピック (主に論文)	論文の傾向を分析 年、組織、国、トピックワードごとの傾向、新出などを分析してレポートします。	• 人名 (著者名など) • 機関名 (所属機関など) • 場所 (所属機関住所の国情報など) • 年 (発行年など) • Subtopics (著者キーワード、キーワードプラスなど) • Subjects (標準化ジャーナル主題分野など)
文献組織 (主に論文)	所属機関の中から組織を1つ選択し、年、組織、国、トピックワードの傾向を分析してレポートします。	• 人名 (著者名など) • 機関名 (所属機関など) • 場所 (所属機関住所の国情報など) • 年 (発行年など) • Subtopics (著者キーワード、キーワードプラスなど) • Subjects (標準化ジャーナル主題分野など)

カスタマイズ可能なレポート プロフィールレポート

プロフィールレポート

プロフィールレポートは企業別に、Top5/10の分野はどこか？直近の分野はどこか？その他の企業にはないユニークな分野はどこか？等、分析した結果をプロフィール形式で表示をするレポートです。分野だけではなく、フィールド作成してある様々なデータを選択することができ、自由度の高いレポート作成が可能です。



Profile of 譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く)

列を追加

譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く)		出願年	DWPIファミリーメンバー国	分類-IPC サブクラス	発明者 (クリーン)
レコード	項目	Line Trend	円グラフ	上位 5	上位 5
315	GM CRUISE HOLDINGS LLC			B60W (161) G06V (53) G01S (50) G06F (47) G01C (38)	Donderici Burkay (12) Meyer Michael (10) Grimm Donald K. (8) Fasola Juan (7) Johanna Livia (7) ...and 2 more
289	WAYMO LLC			B60W (154) G05D (87) G08G (61) G01S (53) G01C (51)	Fairfield Nathaniel (18) Herbach Joshua Seth (17) Pandit Salil (16) Dyer John Wesley (13) Epstein Michael (13)

プロフィールレポートの作成

操作手順:

「レポート」メニュー⇒スーパープロフィール



プロフィールテーブル

テンプレートを選択 (オプション)
テンプレートを選択

プロフィールテーブルの列で使用するフィールドを選択
+ 譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く)

☒ グループを選択 ☐ フィールドの全グループ ☐ フィールドの全項目

top10

Profile Preview

Column	Type	Field
1	グループ: top10	譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く)

OK キャンセル

プロフィールする基準のフィールドを選択し、「OK」をクリック
(例: 出願人top10など)

譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く)

レコード	項目
113	SAMSUNG SDI CO LTD
44	
33	STATE GRID CORP CHINA
32	LG ENERGY SOLUTION LTD
32	SVOLT ENERGY TECHNOLOGY CO LTD
28	NINGDE CONTEMPORARY AMPEREX TECHNOLOGY
22	ANHUI HELI CO LTD
22	BYD CO LTD
19	

+ をクリックし、分析項目の列を追加

プロフィールに列を追加

列タイプを選択

項目
上位の項目
項目の最大数
グループ名
一意の項目
予期しない項目
最近の項目

年
年範囲
最新のパーセント

数値
レコードごとの項目
統計

グラフ
棒グラフ
折れ線グラフ
円グラフ

OK キャンセル

例えば、出願年の線グラフを追加するため、「折れ線グラフ」を選択

プロフィールに列を追加

列タイプを選択
折れ線グラフ
折れ線グラフのそれぞれの項目の上位 'n' 項目を描画

項目のフィールドを選択
出願年

項目の数は?
5

項目の対象 ☒ 全体 ☐ 各項目内

それぞれのプロフィール項目について、

出願年フィールドを選択し、5 (年間) を対象に設定し、[OK]をクリック

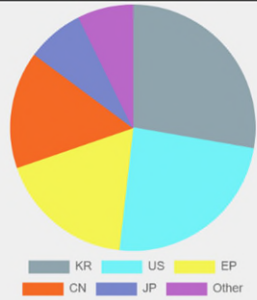
OK キャンセル

+ をクリックし、分析項目の列を更に追加



Excelへエクスポート、テンプレート保存はこちら

譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く)		出願年
レコード	項目	Line Trend
113	SAMSUNG SDI CO LTD	
44	HEFEI GUOXUAN HIGH TECH POWER SOURCE CO	

譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く)	出願年	DWPIファミリーメンバー国	分類-IPC-最新	発明者 (クリーン)	引用(Forward) 特許数-DPCI	
レコード	項目	Line Trend	円グラフ	上位 5	上位 5	平均
113	SAMSUNG SDI CO LTD			H01M-0010/052 (55) H01M-0004/36 (49) H01M-0004/525 (44) H01M-0010/0525 (43) H01M-0004/62 (37)	KAPYLOU Andrei (13) SON Inhyuk (8) JO Sungnim (6) Lee Soonreul (6) MAH Sang Kook (6) MAH Sangkook (6)	4.47
						

不要な

不要な列は削除可

プロフィールのExcelエクスポート

◆ プロファイルを作成後、Excel形式でエクスポートできます。

クリック

可視化スタイル

プロフィールテーブル

フォント

ノート

グラフのカラーパレット

ハイライトカラー

トレンドの色

↓ XLS

テンプレート

Profile of 譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く)

列を追加

出願年	DWPIファミリーメンバー国	分類-IPC サブクラス	発明者 (クリーン)
Line Trend	円グラフ	上位 5	上位 5
		B60W (161) G06V (53) G01S (50) G06F (47) G01C (38)	Donderici Burkay (12) Meyer Michael (10) Grimm Donald K. (8) Fasola Juan (7) Johanna Livia (7) ...and 2 more
		B60W (154) G05D (87)	Fairfield Nathaniel (18) Herbach Joshua Seth (17)

クリックし、Excel形式でエクスポート

プロファイルのテンプレート保存

◆ プロファイルを作成後、プロファイルの形式をテンプレートとして保存し、活用できます。



クリック

可視化スタイル

プロファイルテーブル フォント ノート

グラフのカラーパレット

ハイライトカラー

トレンドの色

テンプレート

クリックし、プロファイルの形式をテンプレートとして保存

Profile of 譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く)

プロフィールをテンプレートとして保存

テンプレートの選択 現在のプロファイル ▼ テンプレートを実行

出願人top10の比較 プロファイルをテンプレートに保存

ドラッグ テンプレート名を入力し保存

現在のプロファイル

Column	Type	Field
1	Group: top10	譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く)
2	折れ線グラフ①	出願年
3	円グラフ①	DWPIファミリーメンバー国
4	上位の項目①	分類-IPC サブクラス
5	上位の項目①	発明者 (クリーン)

列を追加

プロフィールテーブル

改めてプロフィールを作成する際、テンプレートを選択できます

テンプレートを選択 (オプション)

出願人top10の比較 ▼

プロフィールテーブルの列で使用するフィールドを選択

譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く)

☒ グループを選択 ☐ フィールドの全グループ ☐ フィールドの全項目

top10 ▼

Profile Preview

Column	Type	Field
1	グループ: top10	譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く)
2	折れ線グラフ①	出願年
3	円グラフ①	DWPIファミリーメンバー国
4	上位の項目①	分類-IPC サブクラス
5	上位の項目①	発明者 (クリーン)

プロフィールの列

プロフィールに列を追加

列タイプを選択

- 項目
 - 上位の項目
 - 項目の最大数
 - グループ名
 - 一意の項目
 - 予期しない項目
 - 最近の項目
- 年
 - 年範囲
 - 最新のパーセント
- 数値
 - レコードごとの項目
 - 統計
- グラフ
 - 横棒グラフ
 - 折れ線グラフ
 - 円グラフ

列タイプ		例
項目	上位の項目	件数上位の発明者 件数上位の特許分類 件数上位の概念グループ
	グループ名	概念グループ
	最近の項目	最近の技術ワード 最近の特許分類
年	年範囲	出願年・優先権主張年毎の期間

列タイプ		例
数値	統計	被引用数の平均値、最大値など
グラフ	棒グラフ	出願年・優先権主張年毎の件数推移
	折れ線グラフ	出願年・優先権主張年毎の件数推移
	円グラフ	出願先の国（ファミリーメンバー国など）の割合 特許分類の割合 概念グループの割合

最適化譲受人		発明者 (クリーン)	抄録-DWPI 用途: NLP/フレーズ (クリーン)	抄録-DWPI 用途: NLP/フレーズ (クリーン)	出願年	引用(Forward) 特許数-DPCI	優先権主張年 (最先)	出願年	DWPIファミリーメンバー国
レコード	項目	上位 5	グループ名	最近 5	年範囲	平均	Bar Trend	Line Trend	円グラフ
385	BOSCH (ROBERT) GMBH	Kamil Mustafa (54) Frederiksen Annette (51) Richter Johannes (37) Spiessberger Stefan (27) Holleczek Annemarie (26)	自動車 (135) 船 (24) ロボット (14) 飛行機 (8) 地図 (4)	boat (15) railcar (14) tram (14) vacuum cleaning robot (9) lorry (7)	2019 to 2023	1.12			
192	WAYMO LLC (WAS GOOGLE SELF DRIVING CAR)	DROZ Pierre - Yves (65) Gassend Blaise (36) Shand Mark Alexander (20) WACHTER Luke (18) Onal Caner (13)	自動車 (103) 船 (27) 飛行機 (24) ドローン (13) 農業 (9)	drone (9) all-terrain vehicles (8) submarine (7) moving objects (5) vehicle (claimed) i.e (5)	2019 to 2023	7.14			

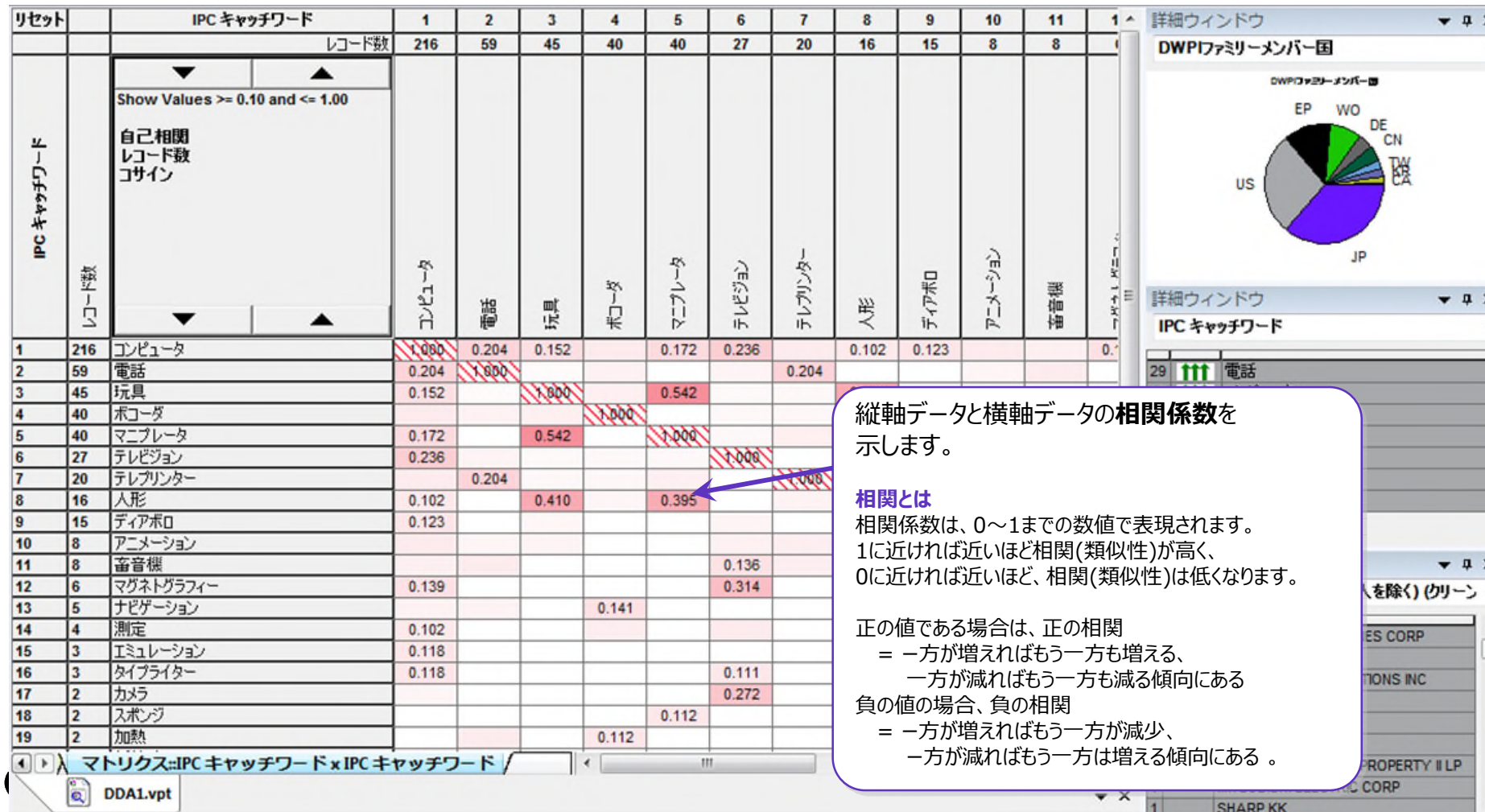
様々な統計機能を利用して傾向の発見や
比較分析を行う

Matrix(マトリクス)の作成：自己相関マトリクス – IPCキャッチワーズ

【自己相関マトリクス】

同じフィールド内にて、マニュアルコード同士の相関を示しています。

分野同士の関連性の高さを把握することができます。例えば、IPCキャッチワーズなどの分類を利用すると、分野同士の関連度を把握することができます。



自己相関マトリクスの作成：IPCキャッチワーズの関係性を見る

1

ホーム データ編集 解析 レポート エディター

リスト マトリクス マップ リストの比較 類似のレコードを検索 年別分析

発見

マトリクスの作成

共起 自己相関 相互相関

2 「自己相関」を選択

行と列

IPC キャッチワード

3 軸データを選択

● すべての項目
○ グループの選択/項目の表示
○ グループの選択/グループ名の表示

すべて選択 すべて解除

行と列	相関ベース
37 項目	37 項目

その他のオプション

ヘルプ OK キャンセル

4

Matrix(マトリクス)の作成：相互相関マトリクス - 出願人 x IPCキャッチワード

【相互相関マトリクス】

同じフィールド同士を、別のフィールドを通して、どの程度相関があるかを示しています。
この例の場合、マニュアルコードを通して見て、どの出願人が同じような分野で競合しているかを示します。

リセット		譲受人/出願人 (クリーン個人を除く) - レコード数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
譲受人/出願人 (クリーン個人を除く) - 対象 レコード数 コサイン		▼ ▲ Show Values >= 0.00 and <= 1.00 相互相関相 互対応:譲受人/出願人 (クリーン個人を除く) - 対象 レコード数 コサイン	ETHICON LLC	INTUITIVE SURGICAL OPERATIONS INC	COVIDIEN LP	MAKO SURGICAL CORP	OLYMPUS CORP	DEPUY SYNTHES PROD INC	PETRENKO L P	TERUMO CORP	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	GLOBUS MEDICAL INC	HANSEN MEDICAL INC	CAMBRIDGE MEDICAL ROBOTICS LTD
		▼ ▲												
1	828	ETHICON LLC	1.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.193	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
2	636	INTUITIVE SURGICAL OPERATIONS INC	0.000	1.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
3	401	COVIDIEN LP	0.000	0.000	1.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
4	125	MAKO SURGICAL CORP	0.000	0.000	0.000	1.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
5	107	OLYMPUS CORP	0.000	0.000	0.000	0.000	1.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
6	97	DEPUY SYNTHES PROD INC	0.193	0.000	0.000	0.000	0.000	1.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
7	93	PETRENKO L P	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	1.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
8	89	TERUMO CORP	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	1.000	0.000	0.000	0.000	0.000
9	84	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	1.000	0.000	0.000	0.000
10	79	GLOBUS MEDICAL INC	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	1.000	0.000	0.000
11	59	HANSEN MEDICAL INC	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	1.000	0.000
12	58	CAMBRIDGE MEDICAL ROBOTICS LTD	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	1.000
13	57	CMR SURGICAL LTD	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
14	57	STORZ GMBH & CO KG KARL	0.016	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
15	55	ETHICON CORP	0.752	0.000	0.000	0.000	0.000	0.142	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
16	55	WARSAW ORTHOPEDIC INC	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
17	54	DEVICOR MEDICAL PROD INC	0.353	0.000	0.000	0.000	0.000	0.084	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
18	49	KONINK PHILIPS NV	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.037	0.000
19	48	MEERE CO INC	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
20	44	CHENGDU ZHONGKE BORN MEDICAL RO	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000

縦軸データと横軸データの相関係数を示します。

相関とは
相関係数は、0～1までの数値で表現されます。
1に近ければ近いほど相関(類似性)が高く、
0に近ければ近いほど、相関(類似性)は低くなります。

正の値である場合は、正の相関
＝ 一方が増えればもう一方も増える、
一方が減ればもう一方も減る傾向にある

負の値の場合、負の相関
＝ 一方が増えればもう一方が減少、
一方が減ればもう一方は増える傾向にある。

縦軸データと横軸データの**相関係数**を示します。

相関とは

相関係数は、0～1までの数値で表現されます。
1に近ければ近いほど相関(類似性)が高く、
0に近ければ近いほど、相関(類似性)は低くなります。

正の値である場合は、正の相関

- = 一方が増えればもう一方も増える、
- 一方が減ればもう一方も減る傾向にある

負の値の場合、負の相関

- = 一方が増えればもう一方が減少、
- 一方が減ればもう一方は増える傾向にある。



相互相関マトリクスの作成：出願人の関係性をIPCキャッチワーズの関係性から見る

1

ホーム データ編集 解析 レポート エディター

リスト マトリクス マップ リストの比較 類似のレコードを検索 年別分析

発見

マトリクスの作成

共起 自己相関 相互相関

2 「相互相関」を選択

行と列
+ 譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く) - 対象
● すべての項目
○ グループの選択/項目の表示
○ グループの選択/グループ名の表示

選択したグループ

3 相関性を取るフィールドを選択

相関ベース
分類-DWPI マニュアルコード
● すべての項目
○ グループの選択/項目の表示
○ グループの選択/グループ名の表示

4 観点となるフィールドを選択

すべて選択 すべて解除

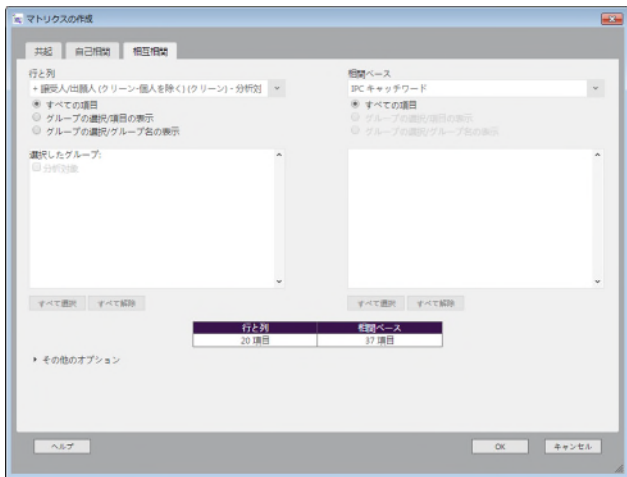
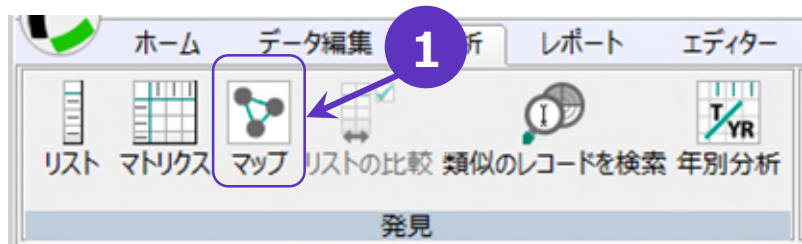
行と列	相関ベース
20 項目	2,855 項目

その他のオプション

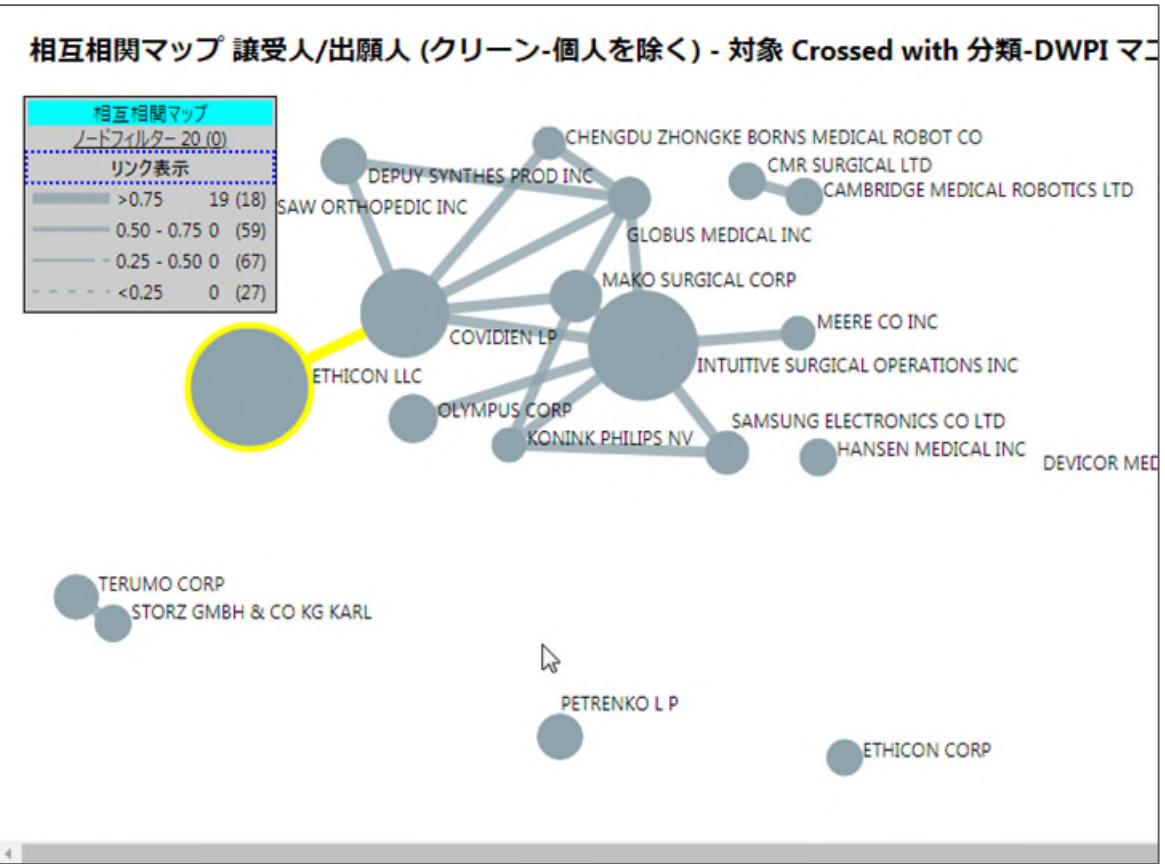
5

OK キャンセル

相互相関マップの作成：出願人の関係性をIPCキャッチワーズの関係性から見る



設定の方法は、マトリクスと同じです。



ファクターマップの作成：発明者のグループを知る

ホーム

データ編集

分析

レポート

エディター

リスト

マトリクス

マップ

リストの比較

類似のレコードを検索

年別分析

発見

マップの作成

相互相関マップ

自己相関マップ

ファクターマップ

解析対象の選択

発明者 (クリーン) (クリーン)

すべての項目

グループの選択

グループの選択

分析対象を選択
例:発明者、分類など

すべて選択

すべて解除

解析に使用するファクター数: 10

この設定は、マップのノード数に影響します。

☒ ノードごとに新しいグループを作成

ノードクラス	相関線ベース
発明者 (クリーン) (クリーン)	発明者 (クリーン) (クリーン)
~10 クラス - 92 項目	92 項目

OK

キャンセル

ファクターマップ 発明者 (クリーン) (クリーン)

ノードフィルター: 11 (0)

リンク表示

>0.75 1 (0)

0.50 - 0.75 0 (0)

- 0.25 - 0.50 0 (0)

- - - - - <0.25 1 (0)

*SATO Sunao

Klöckner Stephan

Klöckner Stephan

Edwards Kevin C.

FUJITA Hiromasa

Panten Sarah

TAKAHASHI Kazuhiko

HASEGAWA M

グループ化したファクター同士の相関性を表現します

一緒に登場する相関性の高いものがグループ化されます。

【解析対象にしたリストを開くと……】

ノード数	出現回数	発明者 (クリーン) (クリーン)
1	5	Batchelor Kester J.
2	2	DOBBS TRACEY L.
3	2	HAYASHIDA Tsuyoshi
4	2	LIM JYUE BOON
5	2	Moe Riyad
6	2	MURDESHWAR NIKHIL M.
7	1	HANNEMAN JOHN D.
8	20	KISHI Kosuke
9	11	OGAWA Ryohei
10	8	INOUE Shintaro
11	7	HYODO Ryoi
12	7	IIDA Masatoshi
13	6	HASEGAWA Mitsuki
14	6	ISODA Takumi
15	6	NAMIKI Hirotaka
16	5	KISHI HIROSUKE
17	5	KOMURO Takahiro
18	5	YANAGIHARA Masaru
19	5	YOSHII Toshihiro
20	2	BANJU Kazuo

Clarivate

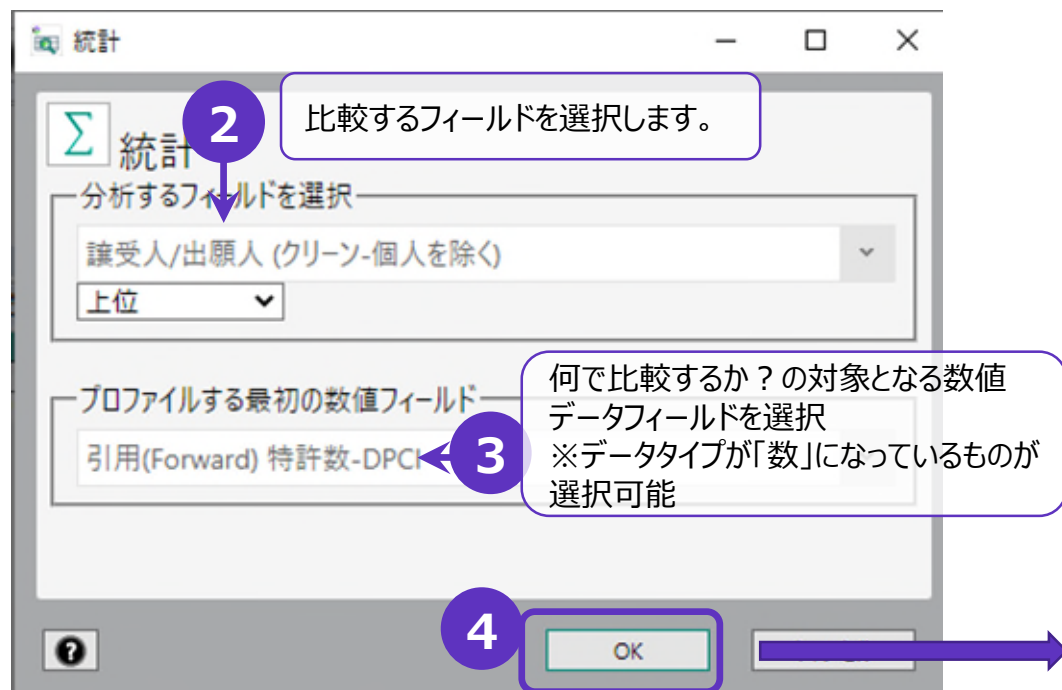
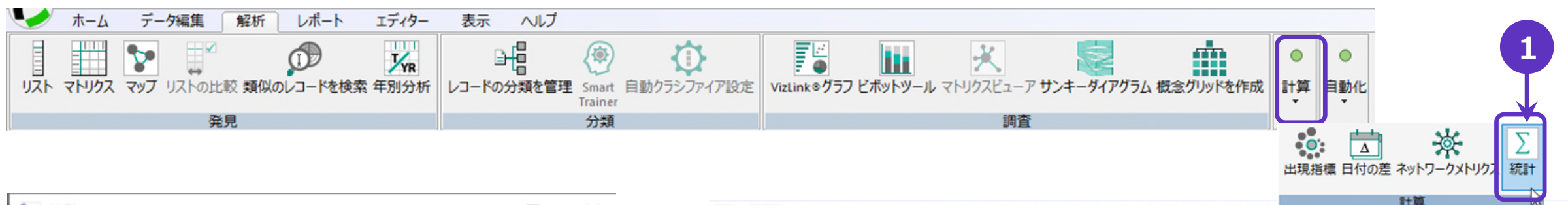
統計機能を利用する

【統計機能】

数値に関するデータから、出願人や発明者、分野など様々な分析を行うことができます。

数値のデータであれば、何でも利用することができます（引用数、出願国数、ファミリーメンバー数等）

例：被引用データから、出願人の平均引用数ラインキングを作成する



譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く)

引用(Forward) 特許数-DPCI

レコード	項目	合計	平均	最小値	中央値	最大値	St Dev	
10	VIMO CO LTD	894	89	9	74	250	72	
7	UNIV FLORIDA ATLANTIC	558	80	1	7	454	155	
7	CRUISE AUTOMATION INC	452	65	11	52	107	33	
11	BRAIN CORP	609	55	0	63	105	37	
8	WING AVIATION LLC	374	47	0	3	351	115	
10	FEDEX CORP SERVICES	321	32	0	37	58	19	
7	ROWBOT SYSTEMS LLC	227	32	1	11	91	35	
40	MOBILEYE VISION TECHNOLOGIES	1,238	31	0	2	562	95	
16	X DEV LLC	460	29	0	5	351	84	
21	AUDI AG	478	23	0	3	259	57	

統計結果をExcelファイルにエクスポート

ご利用場面
統計結果（合計、平均、最小値、中央値、最大値）をExcelファイルにエクスポートし、Excelの機能で深堀解析へ展開できるようになります。

ホーム データ編集 解析 レポート エディター 表示 ヘルプ

リスト マトリクス マップ リストの比較 類似のレコードを検索 年別分析

レコードの分類を管理 Smart Trainer 自動クラシフィア設定

VizLink® グラフ ヒットツール マトリクスビューア サンキーダイアグラム 概念グリッドを作成

計算 自動化

最終親会社

最終親会社

技術分野での重要度

項目	合計	平均	最小値	中央値	最大値
628 UBER TECHNOLOGIES INC	8,098.76	12.90	1.00	8.55	1
312 AMAZON.COM INC.	5,507.22	17.65	1.89	8.99	1
631 GENERAL MOTORS CORP	4,234.98	6.71	1.00	4.55	1
480 ALPHABET INC.	3,614.40	7.53	1.44	4.55	1
312 TOYOTA MOTOR CORP	2,908.17	9.32	1.00	4.55	1
473 FORD MOTOR CO.	1,918.43	4.06	1.00	2.78	1
93 NVIDIA CORP.	1,833.68	19.72	1.44	10.32	1
246 HYUNDAI MOTOR CO.	1,719.02	6.99	1.00	2.78	1
167 INTEL CORPORATION	1,696.83	10.16	1.00	5.00	1
274 BAIDU INC	1,528.53	5.58	1.44	3.66	1
201 KIA MOTORS CORP.	1,514.22	7.53	1.44	3.66	1

クリックしてExcelにエクスポート

最終親会社	レコード項目	合計	平均	最小値	中央値	最大値	St Dev
最終親会社	628 UBER TECHNOLOGIES INC	8098.76	12.9	1	8.55	100	15.01
	312 AMAZON.COM INC.	5507.22	17.65	1.89	8.99	100	23.06
	631 GENERAL MOTORS CORP	4234.98	6.71	1	4.55	100	10.63
	480 ALPHABET INC.	3614.4	7.53	1.44	4.55	100	9.09
	312 TOYOTA MOTOR CORP	2908.17	9.32	1	4.55	100	12.77
	473 FORD MOTOR CO.	1918.43	4.06	1	2.78	41.84	3.77
	93 NVIDIA CORP.	1833.68	19.72	1.44	10.32	100	21.46
	246 HYUNDAI MOTOR CO.	1719.02	6.99	1	2.78	100	16.28
	167 INTEL CORPORATION	1696.83	10.16	1	5	90.68	12.92
	274 BAIDU INC	1528.53	5.58	1.44	3.66	33.41	5.27
	201 KIA MOTORS CORP.	1514.22	7.53	1.44	3.66	100	17.72
	113 STATE FARM MUTUAL AU	1295.29	11.46	2.78	5.44	86.24	14.99
	165 APTIV PLC (FORMER DELI	1252.64	7.59	1.44	4.55	74.7	9.51
	136 TUSIMPLE	1192.63	8.77	1.44	4.55	55.16	9.45
	62 LYFT INC	1166.1	18.81	1.44	9.88	93.34	19.07
	39 NIO CO. LTD	1117.33	28.65	1.44	24.53	88.46	21.18

統計の数式設定：ユーザー独自の数式を設定でき、ユーザーの基準で数値を計算することができます。



数式の作成画面

カスタム指標ビルダー

保存した指標: 被引用数+ファミリー国数

新規指標名: 被引用数+ファミリー国数

条件の設定

コンポーネントタイプ	フィールド/定数	正規化?	演算子
A 合計	引用(Forward) 特許数-DPCI	☐	*
B 定数	3		+
C 合計	DWPIファミリーメンバー国 (count unique)	☐	*
D 定数	2		+

演算の順序: (A * B) + (C * D)

演算の設定

例：被引用数とファミリー国数をの組み合わせた数値計算

計算開始

ご利用場面
数値データを自由に組み合わせ、ユーザーの判断で重み付けし、ユーザー独自のスコアを計算できます。

例えば、

- ・出願人毎・発明者毎の特許の価値スコア
- ・出願人毎・発明者毎・論文著者の年平均被引用数などの計算に活用できます。

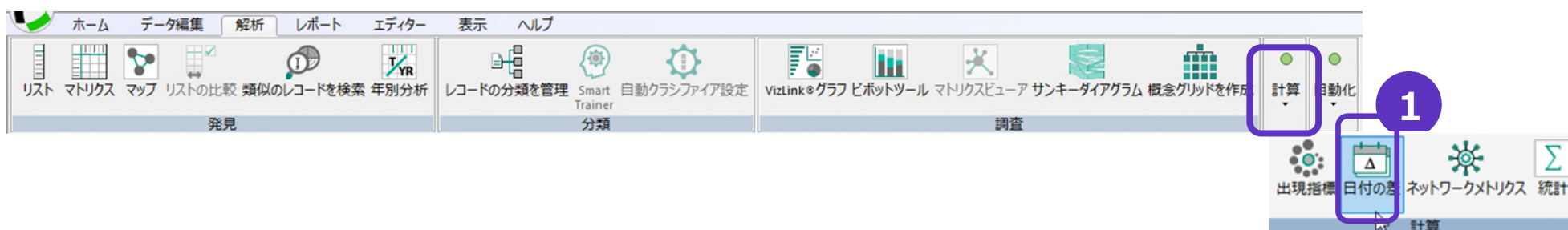
譲受人/出願人 (クリーン)

引用(Forward) 特許数-DPCI

レコード	項目	合計	平均	最小値	中央値	最大値	St Dev	被引用数+ファミリー国数
32	WAYMO LLC	1,010	32	0	2	805	140	3,168
35	UATC LLC	318	9	0	2	42	13	1,068
30	DEEPMAP INC	313	10	0	7	48	13	1,033
30	GM GLOBAL TECHNOLOGY OPERATIONS INC	218	7	0	1	90	17	794
37	ZOOX INC	113	3	0	1	41	7	451
164	合計	1,972	12	0	1	805	64	

- 操作手順:
1. 「解析」メニュー⇒統計
 2. 分析するフィールドと数値フィールドを選択
 3.  をクリック
 4. 数式を作成後、計算

日付の差の計算



- ◆ 2つの日付間の時間を自動的に計算して、その情報を新しいフィールドに保存できます。たとえば、満了したと思われる特許を識別するにはレコードの優先権主張日と現在の日付の差を計算し、ある日付で満了すると思われる特許を確認するには優先権主張年と将来の日付の差を計算します。

日付の差の計算

日付 1
☒ フィールドの選択 ☐ 変更日の選択
 フィールド: 優先権主張日

日付 2
☐ フィールドの選択 ☒ 変更日の選択
 日付: 10/18/2020

間隔の単位
☒ 年 ☐ 月 ☐ 週 ☐ 日

出力するフィールド名
 フィールドの選択 - 優先権主張日 (年)

OK キャンセル

	レコード数	出現回数	
1	1242	1242	2
2	1079	1079	3
3	622	622	4
4	346	346	5
5	260	260	1
6	226	226	6
7	136	136	7
8	93	93	8
9	40	40	9
10	37	37	0
11	36	36	10
12	26	26	11
13	22	22	12
14	13	13	13
15	11	11	14
16	10	10	16
17	3	3	15
18	2	2	18
19	2	2	23
20	1	1	22

	レコード数	出現回数	
1	37	37	0
2	260	260	1
3	1242	1242	2
4	1079	1079	3
5	622	622	4
6	346	346	5
7	226	226	6
8	136	136	7
9	93	93	8
10	40	40	9
11	36	36	10
12	26	26	11
13	22	22	12
14	13	13	13
15	11	11	14
16	3	3	15
17	10	10	16
18	2	2	18
19	1	1	22
20	2	2	23

権利満了前の
特許の可能性

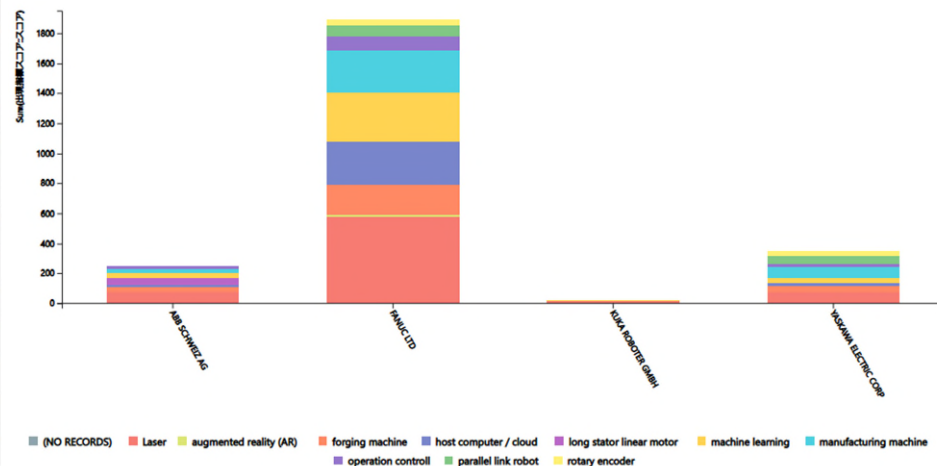
操作手順:

1. 「解析」メニュー⇒日付の差の計算
2. 日付 1 を選択
3. 日付 2 を選択
4. 間隔の単位を選択
5. OKをクリック

ピボットツール

ピボット上に描きたいデータをピックアップしておくだけで、縦 x 横の2軸のマトリックスを描いてくれます。
また、ドラッグ & ドロップで様々なデータを動かすだけで1軸に2つ以上のデータを入れ子状に表示したり、表示するデータも選択できるため、非常に簡単に分析を進めることが可能です。

	譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く)				合計
出現指標スコア:抄録-DWPI 用途:...	ABB SCHWEIZ AG	FANUC LTD	KUKA ROBOTER GMBH	YASKAWA ELECTRIC CORP	
(NO RECORDS)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
Laser	73.57	576.24	13.79	77.74	741.35
augmented reality (AR)	3.55	10.64	3.55		17.74
forging machine	34.11	204.98		35.79	274.87
host computer / cloud	8.94	286.17		22.99	318.10
long stator linear motor	45.90				45.90
machine learning	36.33	328.13	3.89	33.06	401.42
manufacturing machine	23.24	275.12		72.18	370.53
operation controll	21.43	97.85		22.54	141.82
parallel link robot		69.75		48.24	117.99
rotary encoder		41.38		34.48	75.87
合計	247.06	1,802.18	21.23	338.76	2,409.25



表示形式を様々なアレンジ可能で
プレゼンテーション資料にも使いやすい！

表示形式の変更

出現指標ワードグループ x 出願人 ::スコア

レポートマップ

出現指標スコア::スコア

出現指標スコア:抄録-DWPI 用途: NLP

譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く) (クリ)

出現指標スコア::スコア

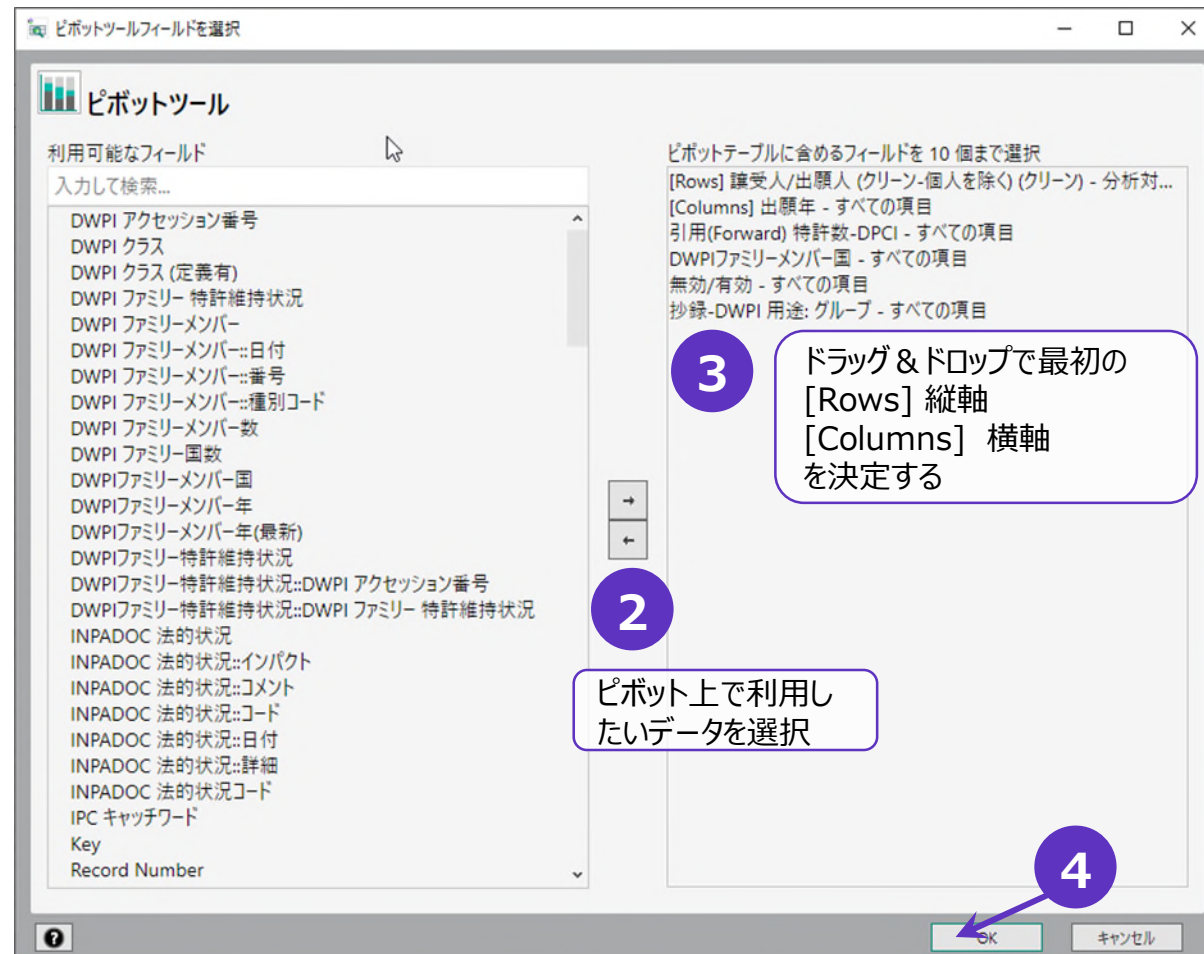
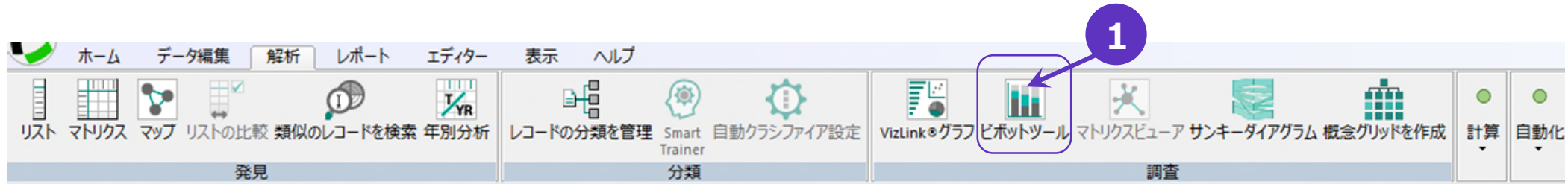
出現指標スコア:抄録-DWPI 用途: NLP

単純にレコード数を表示することもできるし、特定の数値の合計、平均、中央値などの統計値を表示させることもできる。
例： 発明者数、被引用数、出現指標スコア、特許価値指標（技術分野の重要度、戦略的重要度など）

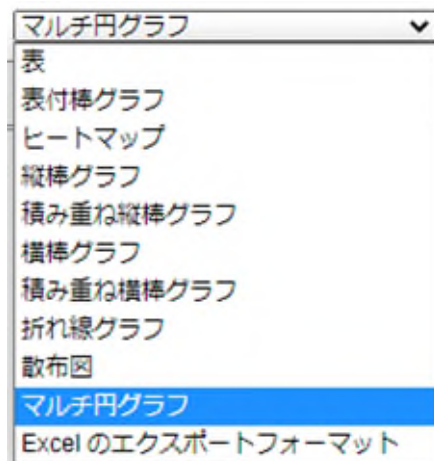
ドラッグ & ドロップで縦軸・横軸に利用するデータを入れ替え可能

譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く) (クリ)					
	ABB SCHWEIZ AG	FANUC LTD	KUKA ROBOTER GMBH	YASKAWA ELECTRIC CORP	合計
出現指標スコア:抄録-DWPI 用途:...					
(NO RECORDS)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
Laser	73.57	576.24	13.79	77.74	741.35
augmented reality (AR)	3.55	10.64	3.55		17.74
forging machine	34.11	204.98		35.79	274.87
host computer / cloud	8.94	286.17		22.99	318.10
long stator linear motor	45.90				45.90
machine learning	36.33	328.13	3.89	33.06	401.42
manufacturing machine	23.24	275.12		72.18	370.53
operation controll	21.43	97.85		22.54	141.82
parallel link robot		69.75		48.24	117.99
rotary encoder		41.38		34.48	75.87
合計	247.06	1,802.18	21.23	338.76	2,409.25

ピボットツールの作成

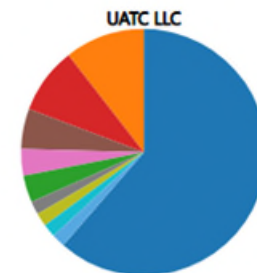
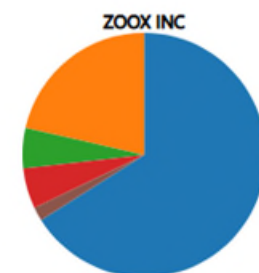
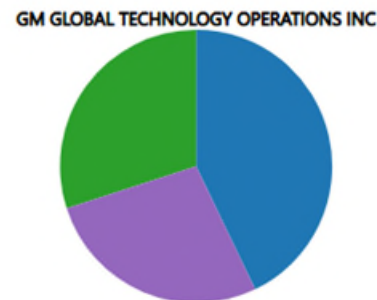
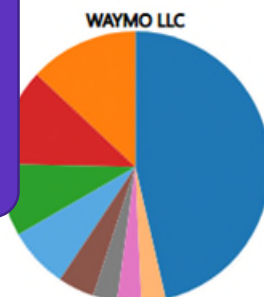
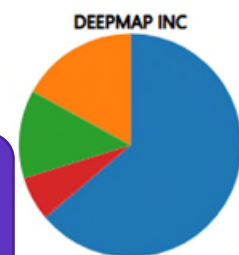


表示形式のバリエーション：マルチ円グラフ



ご利用場面
件数を円グラフの大きさで表し、内訳をパイで表します。

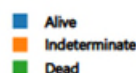
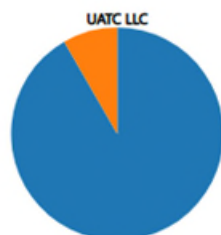
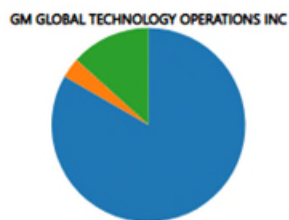
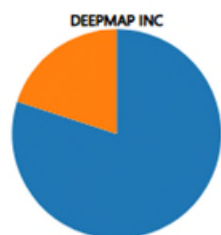
例えば、
・企業別の特許の有効・無効の割合
・企業別の出願国の割合
・国別の企業割合
などの把握に利用できます。



・企業別の出願国の割合



レコード数 対 無効/有効 毎 譲受人/出願人 (クリーン): top5

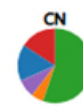


・企業別の特許の有効・無効の割合

操作手順:

1. 「レポート」メニュー⇒シートの追加⇒ピボットツール
2. フィールドの選択
3. 形式を「マルチ円グラフ」に設定

レコード数 対 譲受人/出願人 (クリーン): top5 毎 DWPIファミリーメンバー国



・国別の企業割合



表示形式のバリエーション：Excelフォーマット

形式の選択

表

技術分野での重要度

最大値

技術分野での重要度

譲受人/出願人 (クリーン): top5

出願年: 2013-

譲受人/出願人 (クリーン): top5	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	合計
DEEPMAP INC					60.49	24.09	9.43	5.44	3.66	60.49
GM GLOBAL TECHNOLOGY OPERATIONS INC					74.70	12.54	4.11	4.11		74.70
UATC LLC				41.40	40.96	24.09	9.88	4.11		41.40
WAYMO LLC	13.43	3.22	11.21	14.76	17.87	8.99	6.33	8.10	3.66	17.87
ZOOX INC				49.83	9.88	14.32	14.32	8.55	3.66	49.83
合計	13.43	3.22	11.21	49.83	74.70	24.09	14.32	8.55	3.66	74.70

Excelファイルにコピペ後、データバーを設定した場合

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	譲受人/出願人 (クリーン): top5	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
2	DEEPMAP INC					60.49	24.09	9.43	5.44	3.66
3	GM GLOBAL					74.7	12.54	4.11	4.11	
4	UATC LLC				41.4	40.96	24.09	9.88	4.11	
5	WAYMO LLC	13.43	3.22	11.21	14.76	17.87	8.99	6.33	8.1	3.66
6	ZOOX INC				49.83	9.88	14.32	14.32	8.55	3.66

譲受人/出願人 (クリーン): top5 X 出願年: 2013-

形式の選択

Excelのエクスポートフォーマット

技術分野での重要度

最大値

技術分野での重要度

譲受人/出願人 (クリーン): top5

出願年: 2013-

譲受人/出願人 (クリーン): top5	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
DEEPMAP INC	60.49	24.09	9.43	5.44	3.66		
GM GLOBAL TECHNOLOGY OPERATIONS INC				74.7	12.54	4.11	4.11
UATC LLC	41.4	40.96	24.09	9.88	4.11		
WAYMO LLC	13.43	3.22	11.21	14.76	17.87	8.99	6.33
ZOOX INC	49.83	9.88	14.32	14.32	8.55	3.66	

ご利用場面

大量のデータを分析する際、データ処理や集計作業はDDAで行い、結果をExcelにエクスポートすることで、Excel機能の活用や社内関係者と分析結果を共有できるようになります。

操作手順:

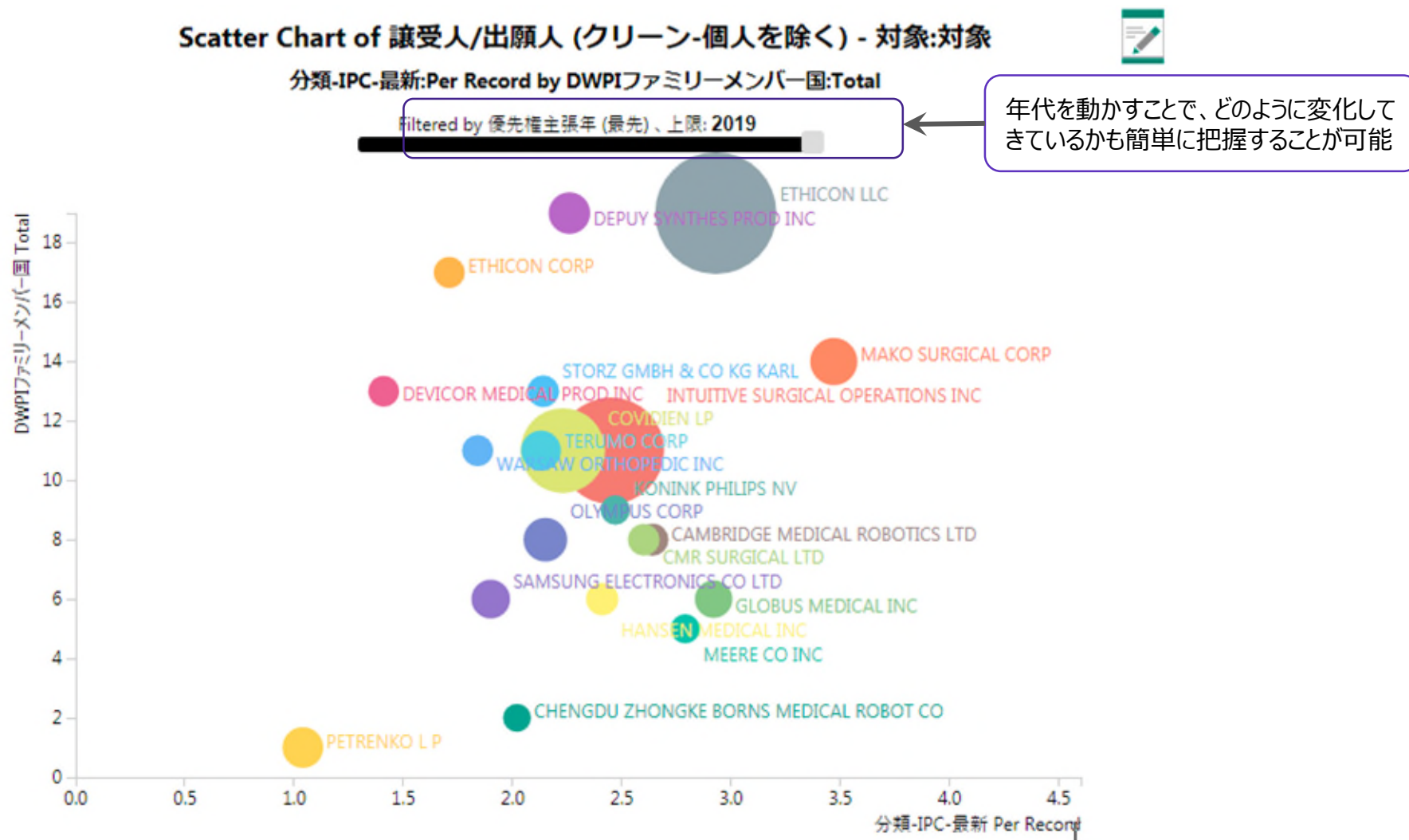
1. 「レポート」メニュー⇒シートの追加⇒ピボットツール
2. フィールドの選択
3. 形式を「表」、「ヒートマップ」などに設定し、テーブルを作成
4. 形式を「Excelのエクスポートフォーマット」に設定
5. 表示されるデータをコピーし、Excelファイルにペースト

散布図を使った2軸の統計機能

【散布図】

縦・横の2軸に様々な指標をとり、その平均個数や合計個数などを計算、出願人・発明者・IPC分野など、様々な指標の比較分析を行うことができます。引用、分類、出願国などの指標を使った比較に適しています。

例：IPCのバリエーションの平均値と出願先国数からTOP企業のポートフォリオを比較する

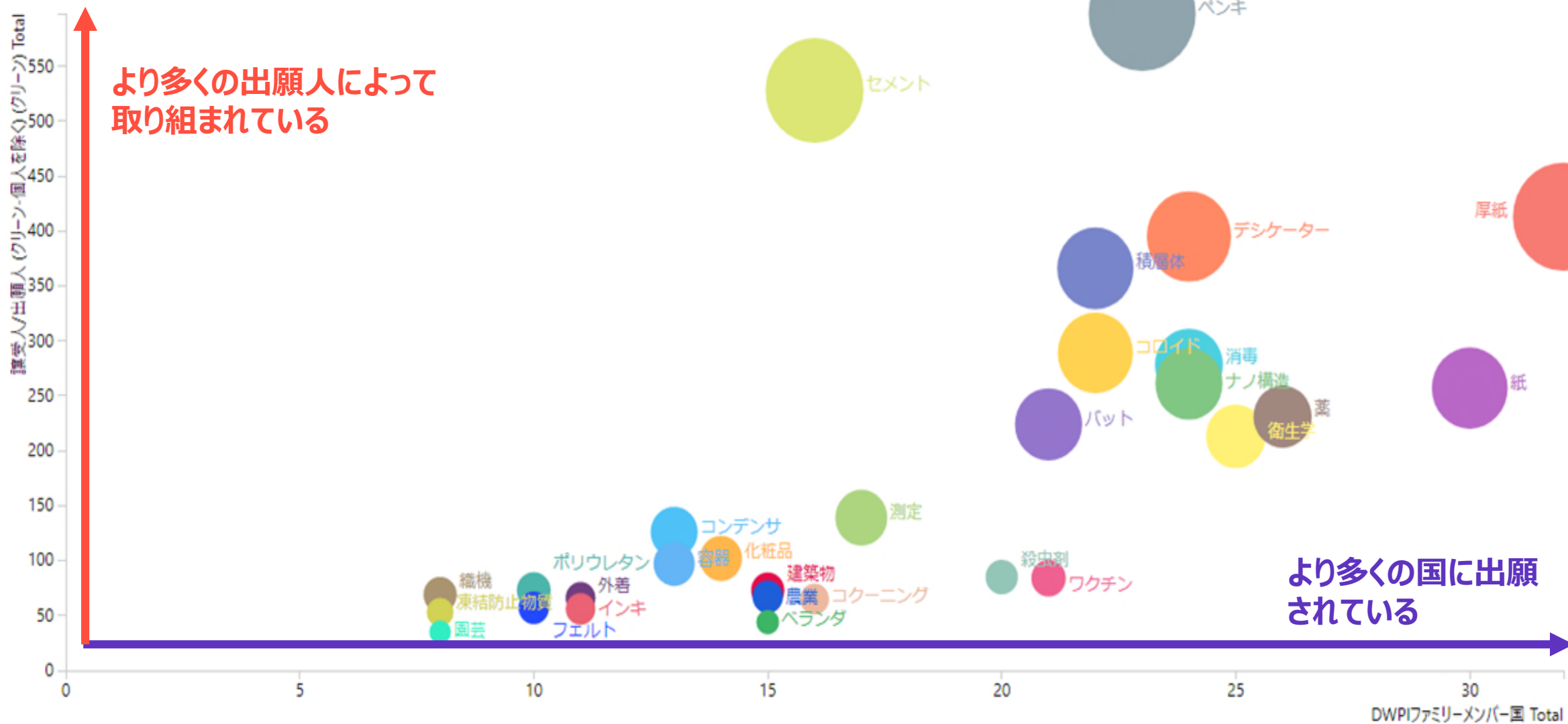




Scatter Chart of IPC キッチワード: 用途系のIPC:用途系のIPC

DWPIファミリーメンバー国:Total by 譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く) (クリーン):Total

フィルター: 出願年 up to: < 2020 >



散布図：Year Pathでドットの軌跡を表示

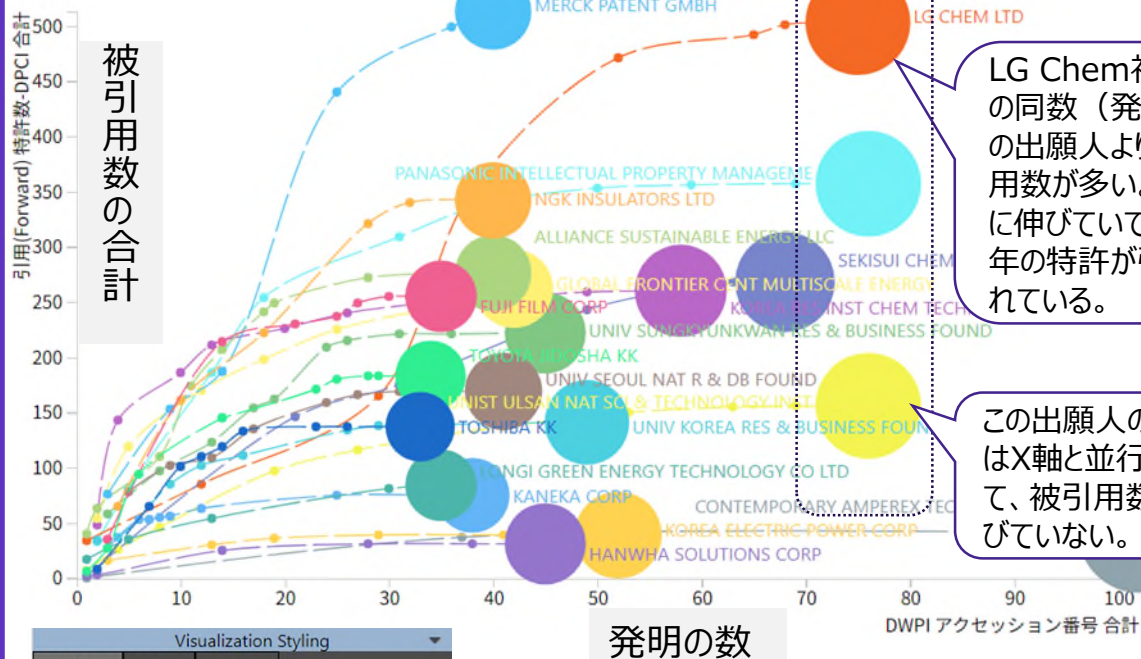
◆ 年単位の軌跡を表示することで、各ドット（出願人など）の数値（被引用数など）が伸びているかどうか確認することができます。

各出願人の発明の数と被引用数

Scatter Chart of 譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く):top20

DWPI アクセション番号:Total by 引用(Forward) 特許数-DPCI:Sum

フィルター: 公報発行年 up to: < 2025 >

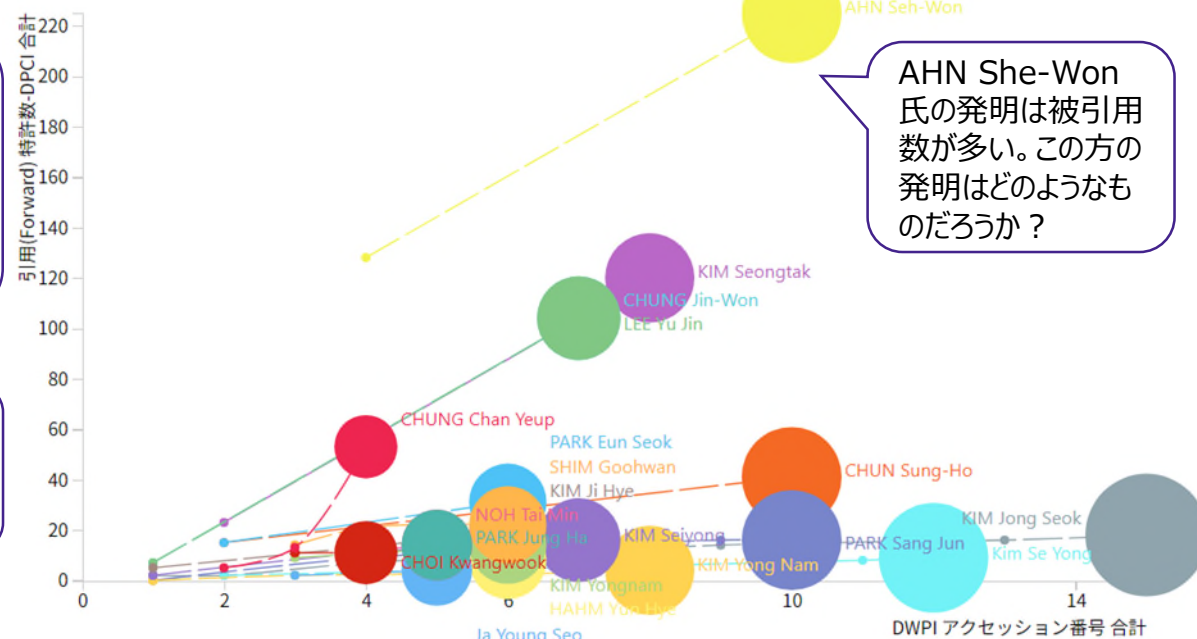


LG Chem社の各発明者の発明の数と被引用数

Scatter Chart of 発明者 (クリーン):top20

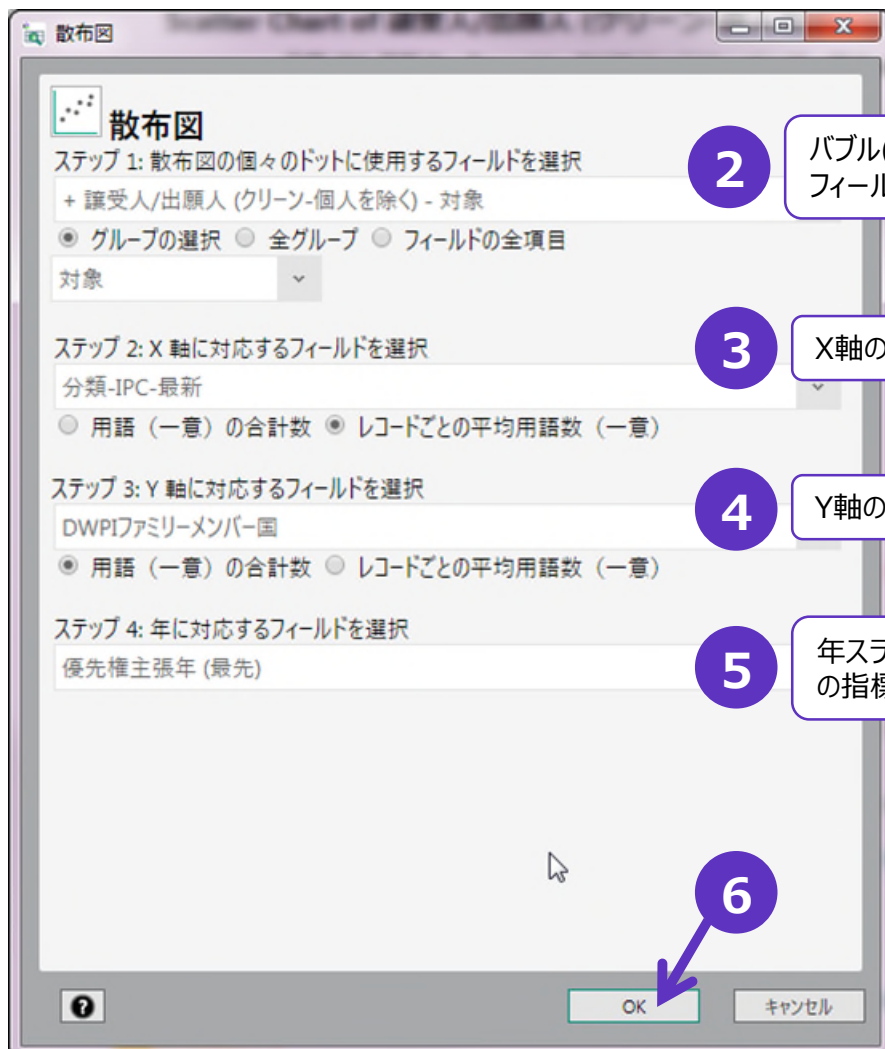
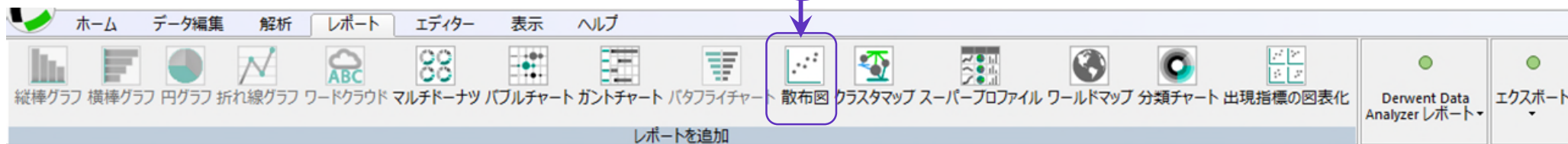
DWPI アクセション番号:Total by 引用(Forward) 特許数-DPCI:Sum

フィルター: 公報発行年 up to: < 2022 >



「Show Year Paths」を
チェック

散布図を使った2軸の統計機能



2 バブル(ドット)に表現する比較対象フィールドを選択

3 X軸の指標を選択

4 Y軸の指標を選択

5 年スライダーに利用する年の指標を選択

6

フィールドの処理設定について

レコードごとの平均用語数（一意）

1レコード(通常はファミリー)に指定した指標がいくつ含まれるか？を計算し、その平均値を算出。

例：分類-IPC

A社のレコードには平均していくつのIPCが付与されているか？

用語(一意)の合計数

1レコード(通常はファミリー)に指定した指標がいくつ含まれるか？を計算し、その合計値を算出。

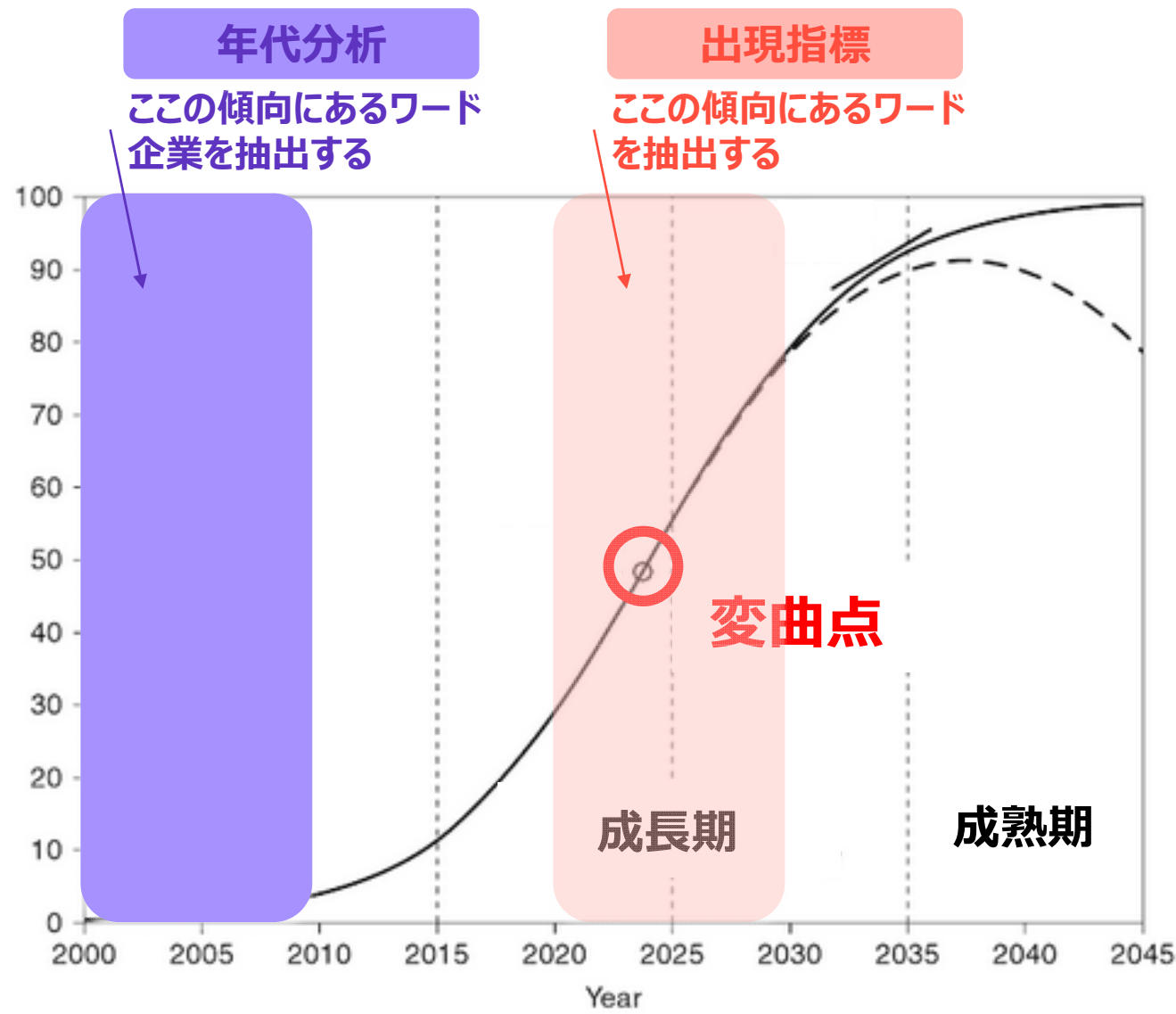
例：DWPIファミリーメンバー国

A社のレコードには全体でいくつのファミリーメンバー国が含まれているか？

Sum of Values / Average of Values

数値データ（例：被引用数、特許価値スコアなど）は合計（Sum）または平均（Average）を選びます。

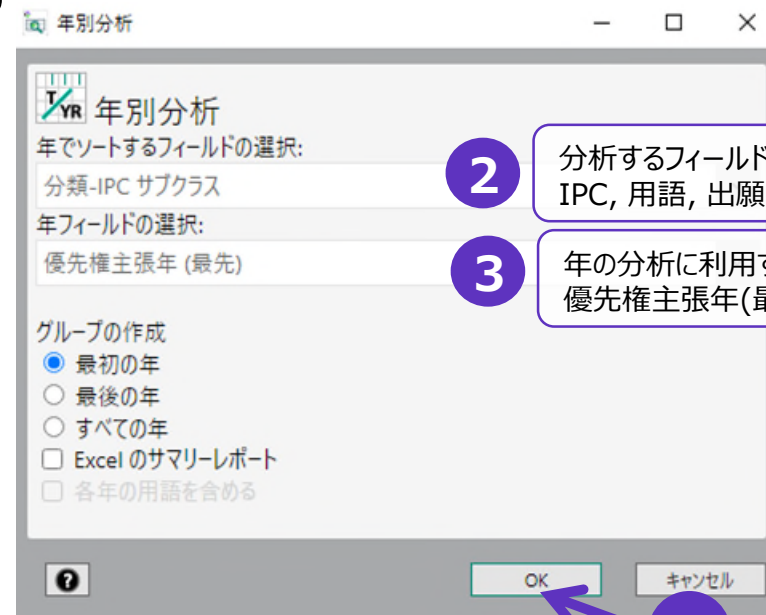
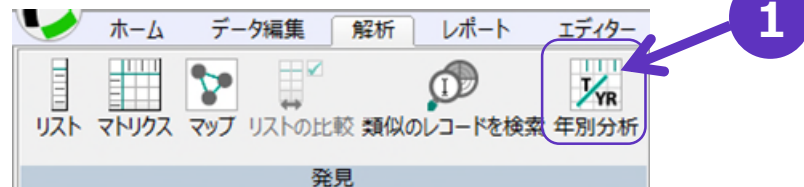
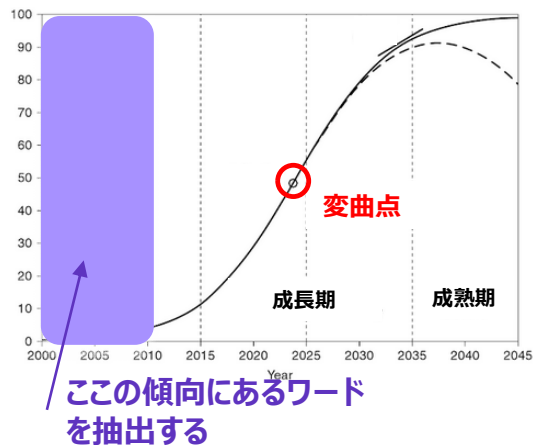
技術の最初の芽と
伸び盛りの分野の
発見(抽出)



年別分析：IPCや言葉・企業がいつ最初に出現したかを知る

このレポートでは、様々な指標が
何年から出現したか、何年を最後に出現しなくなったかについて知ることができ、最近の動向について、簡単に調べることができます。

例：
IPC、言葉：近年新しく出現した分野や言葉を知る
出願人：近年新しく参入した企業を知る



年の列をダブルクリックすると、その年に最初に出現したものをトップに表示します。

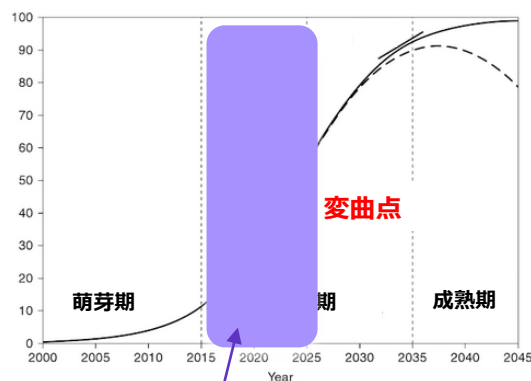
	# Records	# Instances	International Classifications 8	New in 1995以前	New in 1996	New in 1997	New in 1998	New in 1999	New in 2000	New in 2001	New in 2002	New in 2003	New in 2004	New in 2005	New in 2006	New in 2007	New in 2008	New in 2009	New in 2010	New in 2011	New in 2012	New in 2013	New in 2014
1	1	1	B61D																				
2	1	1	E01C																				
3	1	1	F23R																				
4	680	1031	B29C																				
5	313	561	C08L																				
6	289	570	C08F																				
7	253	329	C08J																				
8	244	456	C04B																				
9	211	395	C08G																				

出現指標(Emergence Indicator) : 注目トピックを発見して可視化する

出現指標は、大量の情報の中から、伸びてきている成長期に値する、注目トピックを探し出すのを助ける機能です。経年の出現頻度やコミュニティの有無などから算出したスコアで表現します。

- ・最近伸びてきているか？
- ・コミュニティがあるか？

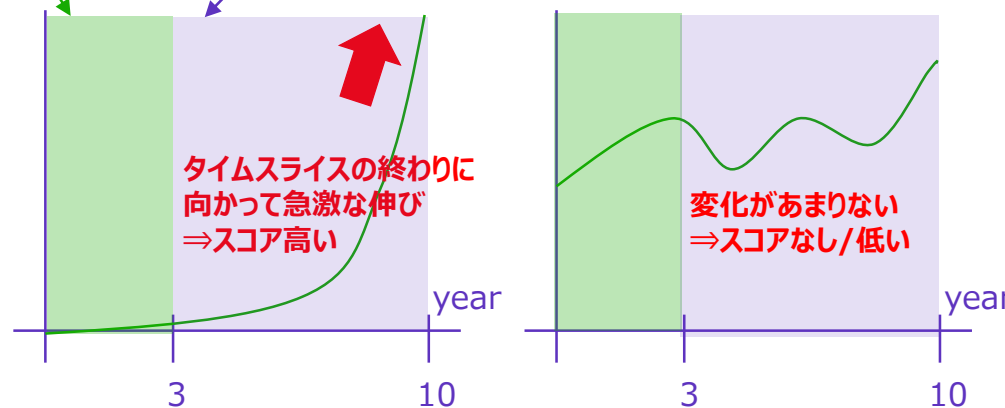
タイトルや抄録の文章、国など、様々な情報を分析し、出現性から短時間で重要なものを導き出すことができます。



この傾向にあるワードを抽出する

(最初の3年)
どのような用語が共通か
判断するためのベース
※スコア算出しない

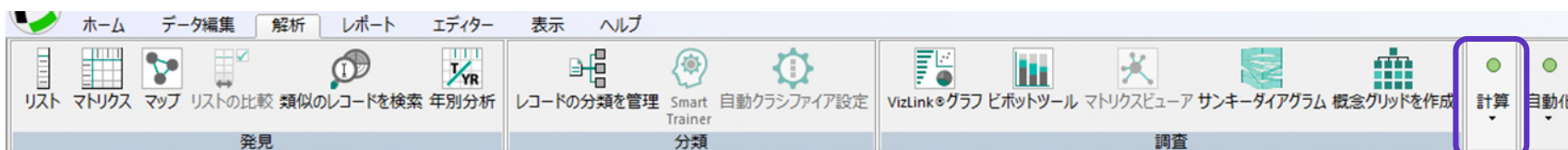
(最後の7年)
スコア算出されるエリア



10年以上あるデータを元に、

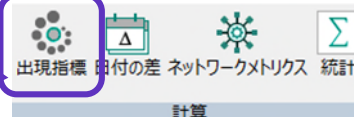
- ・1発明者/著者からしか出ていない用語を削除 (コミュニティが存在していること)
- ・最初の3年間にも頻繁に出現している単語は、一般的用語とし、スコア化しない

出現指標：作成方法①



	コード数	出現回数	発生スコア	
			用語	スコア
1	18	18	parking lot	6.626
2	21	21	common-rail injector	4.003
3	11	11	engine compartment	3.415
4	10	10	rotation angle sensor	3.415
5	13	13	two-wheeler	3.38
6	10	10	acoustic sensor	3.275
7	137	137	combustion engine	3.2
8	11	11	parking area	3.053
9	16	16	determining position	2.739

1



レポート⇒出現指標の図表化
からでもOK

出現指標の計算

用語フィールドを選択:
タイトル (ベスト) (文章区切り) (フレーズ)

年フィールドを選択:
出願年

☒ データセットの最後の年を無視しますか。(一部の年の場合)

機関名フィールドを選択:
譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く) (クリーン)

人名フィールドを選択:
発明者 (クリーン)

場所フィールドを選択:
DWPIファミリーメンバー国

タイトルフィールドを選択:
タイトル (ベスト)

☒ 出現指標プロットを自動的に作成しますか。

OK キャンセル

2 指標を出す対象の用語フィールド
を選択 (クリーニング・ストップワード後がよい)

3 年指標を選択
例: (優先権主張年-最先)

最後の年は無視

4 国の指標を選択
例: ファミリーメンバー国

5 散布図を作るオプション

自然言語 (NLP)

出現指標のスコアが高い
特許がわかります

# Records	# Instances	Term	Score
210	210	cell	34.576
102	102	cancer	14.483
51	51	nucleic acid	13.155
68	68	interest	12.814
50	50	disease	11.859
37	37	pharmaceutical compo	11.723
75	75	genome	9.817
29	29	target sequence	9.702
25	25	target gene	9.339
44	44	guide RNA	8.138
43	43	plant	7.873
127	127	population	5.896
20	20	first	4.173
18	18	kit	4.135
27	27	sequence	3.992
26	26	subject	3.858
33	33	DNA	3.721
15	15	nucleotide sequence	3.39
15	15	gene expression	3.383
34	34	agent	3.265
25	25	genomic locus	3.25
46	46	expression	3.205

出現指標のスコアは、
オプションフィールドのスコアに
影響します

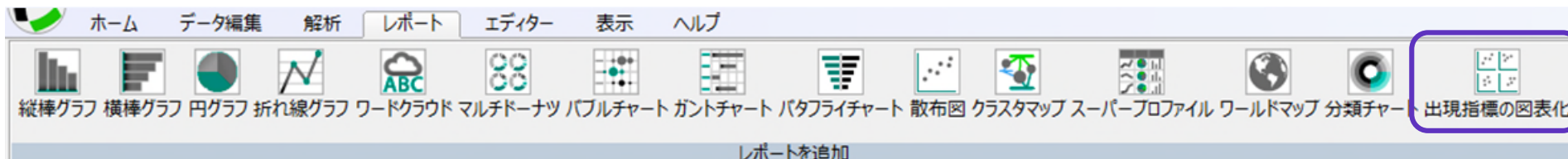
	コード数	出現回数	発生スコア - Application Country/Regi			コード数	出現回数	発生スコア - Assignee/Applicant (Clean	
			Application Country/Region	スコア				Assignee/Applicant (Cleaned	スコア
1	1132	1132	WO	3374.9	1	133	133	MASSACHUSETTS INC	1205.6
2	713	713	US	2204.9	2	100	100	BROAD INST INC	1104.5
3	91	91			3	91	91		
4	29	29			4	29	29		
5	10	10			5	10	10		
6	269	269	FR	1127.1	6	269	269		
7	206	206	JP	1127.1	7	206	206		
8	172	172	JP	1127.1	8	172	172		
9	93	93	JP	1127.1	9	93	93		
10	62	62	JP	1127.1	10	62	62		
11	25	25	TW	518.4	11	20	20	CHILDRENS MEDICAL	500.3
12	44	44	RU	485.3	12	15	15	DANA FARBER CANC	486.9
13	38	38	BR	475	13	20	20	REGENERON PHARM	473.2
14	34	34	AR	459.3	14	34	34	SANGAMO BIOSCIEN	468
15	18	18	ES	316.8	15	19	19	UNIV LELAND STANF	459.4
16	12	12	GB	306.5	16	26	26	GEN HOSPITAL CORP	456
17	10	10	DE	264.4	17	10	10	UNIV DUKE	444.5
18	15	15	NZ	259.5	18	16	16	UNIV TEMPLE	433.7
19	11	11	PH	208.7	19	15	15	UNIV MINNESOTA	390.4

出現指標のスコアが高い
出願人、発明者、出願国がわかります

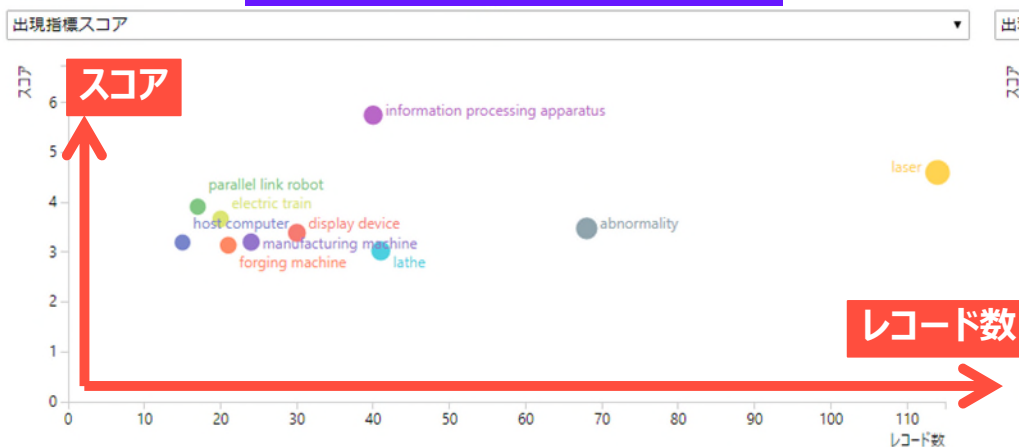
出現指標：作成方法②

このレポートは、出現指標の計算で得られた結果を
スコア x レコード件数 の散布図にまとめ、
1ページで把握できるようになります。

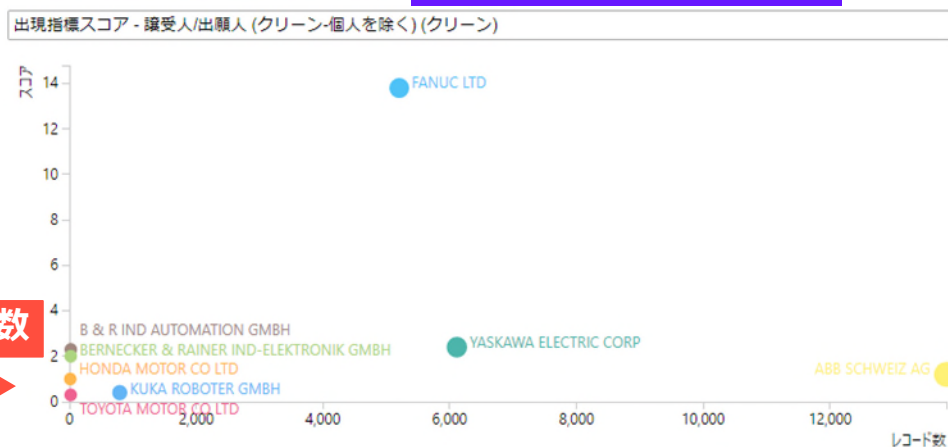
データ抽出してから描くマップ



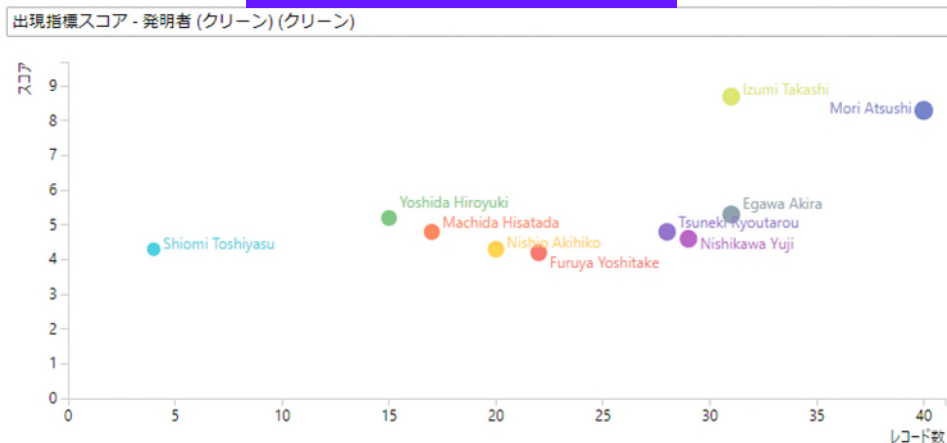
スコアのついたキーワードや分類



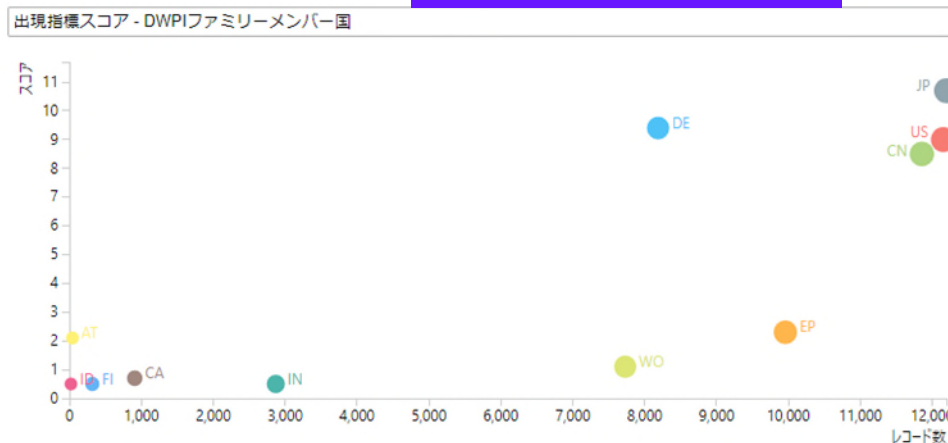
スコアのついた出願人



スコアのついた発明者



スコアのついた出願先の国



文章からの分析
文章データの整理を攻略する！

Derwernt World Patents Index(DWPI)の独自抄録

請求項 (英語)

1. A biodegradable bioplastic food contact service item, comprising:

a thermoplastic matrix including a main thermoplastic medium and a matrix material ingredient, the main thermoplastic medium comprised of polypropylene, ultralow molecular weight polyethylene, and low density polyethylene; and the matrix material ingredient comprised of a polysaccharide compound present in an amount of at least 50 percent by weight to form a high biomass content bioplastic compound.

2. The biodegradable bioplastic food contact service item of claim 1, acetate in an amount sufficient to enhance waterproof competency and

3. The biodegradable bioplastic food contact service item of claim 1, ethylene-vinyl acetate is present within a range of between 2.0 and 10.0 percent by weight

4. The biodegradable bioplastic food contact service item of claim 1, the polysaccharide compound is a homopolysaccharide type that includes glucose units.

明細書

発明の背景/概要 ?

<折りたたむ> 発明の背景/概要

COPYRIGHT NOTICE

© 2011 Trellis Earth Products, Inc. A portion of the disclosure of this patent document is subject to copyright protection. The copyright owner has no objection that the copyright owner's consent that copies of the text may be made for personal or internal use, specific or general, on the basis of the prior art, and that the copyright owner reserves all rights not expressly granted.

TECHNICAL FIELD

This disclosure relates to plastic food contact service items and, in particular, to a food contact service item formed of a high biomass content bioplastic compound.

BACKGROUND INFORMATION

Traditional plastic bags, food containers, and food contact service items are made from fossil fuels and raw materials (natural gas, oil, and coal) to produce and recycle. These products and their production and use contribute to intractable toxic waste problems. The carbon content of the product is returned into the atmosphere. Because the carbon has its origin in ancient biomass, they are not considered biomass because they contain carbon that has been "out" of the carbon cycle for a very long time. Incorporating biomass into plastics can greatly reduce the amount of oil used to make a product.

国ごとにフォーマットの異なる長い請求項と明細を統一形式のレポート抄録にまとめています。

どんな技術か？

利用用途は？

どんな利点・新規性か？

抄録

DWPI 抄録 ?

(US20130008823A1)

新規性

Biodegradable bioplastic food contact service item comprises a thermoplastic matrix including a main thermoplastic medium and a matrix material ingredient, where: the main thermoplastic medium is comprised of polypropylene, ultra low molecular weight polyethylene and low density polyethylene; and the matrix material ingredient is comprised of a polysaccharide compound present at least at 50 wt.% to form a high biomass content bioplastic compound.

用途

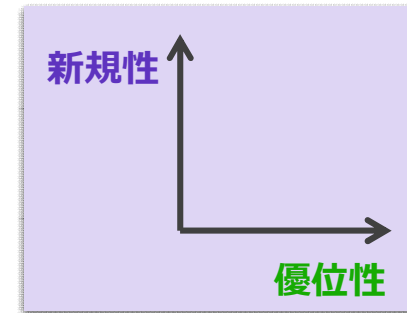
The biodegradable bioplastic food contact service item is useful as a tray, folding food container, plate and drinking cup or bowl (all claimed).

優位性

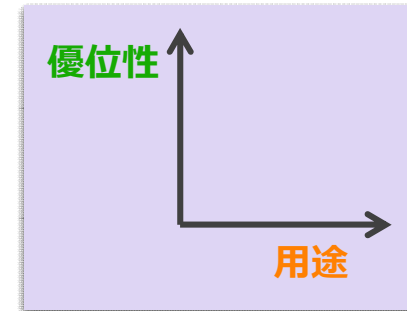
The biodegradable bioplastic food contact service item: utilizes ethylene-vinyl acetate and thus exhibits enhanced waterproof competency and heat resistance (claimed), improved chemical resistance, processing properties, softness and flexibility, high tensile strength, lower melt viscosity, and increased shelf life; can be easily degraded by a biologically eroding process in a relatively short period of time, as compared to the biodegradation time of polyethylene; and is cost effective.

DWPIを活かしたKeyword x Keywordの分析(視点)

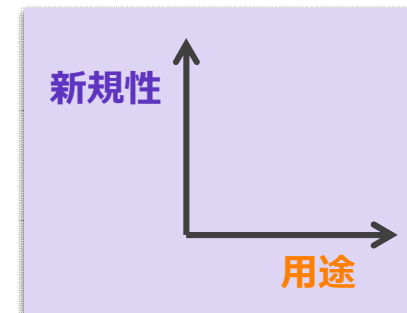
- ・どんな技術がどんな利点を生むか
- ・どんな問題に対処するためにどんな技術が生まれているか？



- ・どんな改善を行った発明が、どんな用途に活かされているか？



- ・どんな新規発明がどんな用途に活かされているか？
- ・どの用途に使うためには、どんな技術が必要なのか？



文章データの整理手順：DWPI抄録(用途) の文章から分析に利用するキーワードを作成する

必要なキーワードリストを作成する

- 1 文章処理したいフィールドを開きます。
- 2 文章からフレーズを抜き出したリストを作成します。(NLP処理)
- 3 クリーニングします。米英語・ステミング処理を行います。
- 4 ストップワードを適用し、不要な言葉を取り除きます。
(ストップワードリストが必要)
→ここまでのキーワードリストから必要なものに絞ってフィールド化する

4 フレーズの仕上げ処理 (ストップワード処理と共に、一般的な用語なども除きます)

キーワードをグループ化する

- 5 類似表現・類義語を検索し、自分の言葉でグルーピングします (概念グループ作成)
- 6 概念グループをフィールド化する

次回のために

- 7 (オプション)概念グループのシソーラスを作成する・利用する

文章データの整理手順：DWPI抄録(用途) の文章から分析に利用するキーワードを作成する

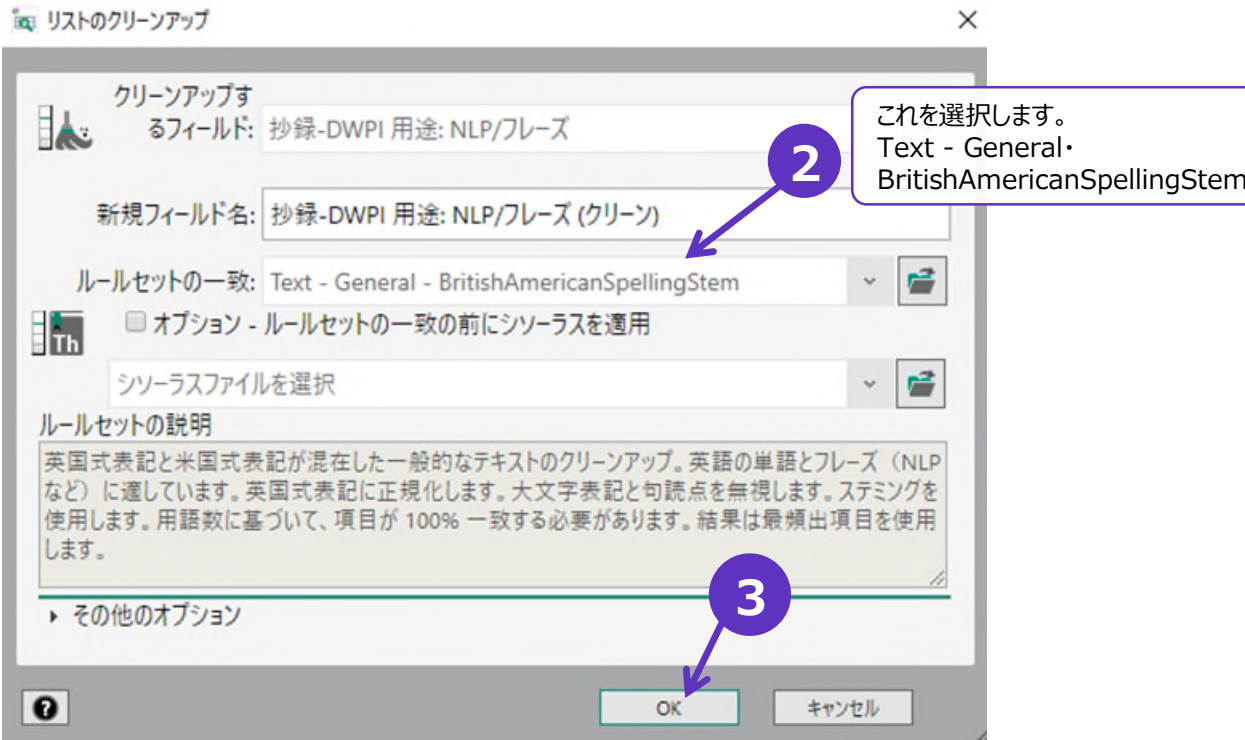
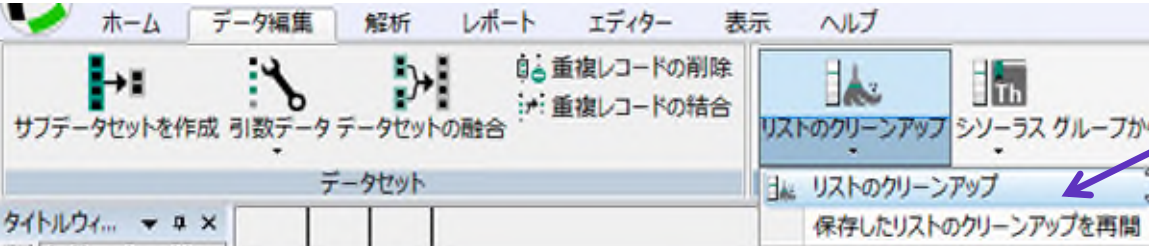
- 1 文章処理したいフィールドを開きます。
- 2 文章からフレーズを抜き出したリストを作成します。

The screenshot displays the Clarivate software interface. The top menu bar includes 'ホーム', 'データ編集', '解析', 'レポート', 'エディター', '表示', and 'ヘルプ'. The 'データ編集' menu is open, showing options like 'サブデータセットを作成', '引数データ', 'データセットの融合', '重複レコードの削除', and '重複レコードの結合'. The 'フィールド' menu is also open, showing options like 'フィールドの管理', 'フィールドのマージ', and '追加のフィールドをインポート'. The 'NLP' option is selected, and the 'フレーズ' option is highlighted. A purple circle with the number '2' points to the 'フレーズ' option. A purple circle with the number '1' points to the 'フィールド' menu. A text box with the text 'フィールドのシートを開きます。' is positioned near the 'フィールド' menu.

	レコード数	出現回数	フィールド名
1	125	125	Autonomous vehicle.
2	18	18	Method for operating an autonomous vehicle.
3	16	16	Method for controlling an aut
4	13	13	Method for controlling auton
5	11	11	Method for controlling auton
6	10	10	Method for controlling an autonomous vehicle (Claimed).
7	8	8	Control method for autonomous vehicle.
8	7	7	Method for operating autonomous vehicle.
9	7	7	System for controlling autonomous vehicle.
10	6	6	Automatic driving vehicle controlling method.
11	6	6	Computer-based method for operating autonomous driving vehicle.

文章データの整理手順：DWPI抄録(用途) の文章から分析に利用するキーワードを作成する

3 クリーニングします。米英語・ステミング処理を行います。



文章データの整理手順：DWPI抄録(用途) の文章から分析に利用するキーワードを作成する



部分一致検索および「カスタムビュー」を積極的に使うと、効率よく作業できます。

デュアルビューのクリーンアップの確認 (自動保存済 2019/10/30 17:16) 抄録-DWPI 用途: NLP/フレーズ (クリーン 2)

セッションを保存 シソーラス セットの名前を変更 詳細ウィンドウ オプション

カスタムビュー

部分一致を検索(50%)

すべて削除 反転

表示: カスタムビュー

表示: すべての項目

表示: すべての項目 (入力して検索)

レコード数 項目名 (16396 項目)

703 film

631 mar

534 com

372 she

371 met

368 arti

301 packaging material

299 container

253 motor vehicle

251 foodstuff

244 separator

242 molded article

240 building material

240 mobile telephone

239 process

239 production

227 packaging

225 pipe

222 material

213 resin composition

Drag & Drop や名寄せの要領で
同じ言葉や概念と思われる言葉を
1つにまとめます。

レコード数 項目名 (16396 項目)

1 (-)10-5° C (all claimed)

1 (50) paraffin stream

10 (all claimed)

2 (all claimed) medical device

1 (alpha)-olefin polymer (both claimed)

1 (AV-HPP)

1 (AV-RPP)

11 (claimed)

1 (claimed) flexible pipe/tube

1 (co)polymerizing

2 (co)polymers

1 (e.g.

1 (electron beam)-d

1 (EWT) system

1 (f1)

2 (I)

4 (II)

2 (II) (claimed)

2 (medical) pouche

1 (meth)acrylate (all claimed)

Derwent Data Analyzer

このクリーンアップをシソーラスとして保存していません。ここでシソーラスとして保存しますか。

はい(Y) いいえ(N) キャンセル(C)

4

ここでのシソーラス登録は、作業量と汎用性に応じて行うと良いでしょう。

ヘルプ シソーラスとして保存 適用 キャンセル

クリーンアップ時に、クリーンアップの確認画面においてアイテムを複製できるようになりました。これにより、1つのフレーズ・ワードを複数のフレーズ・ワードにまとめることができます。

119 manufacture

109 production

106 packaging

87 material

79 packaging mat

75 comp

セットをコピー

項目を複製(クローン)

セットを解消

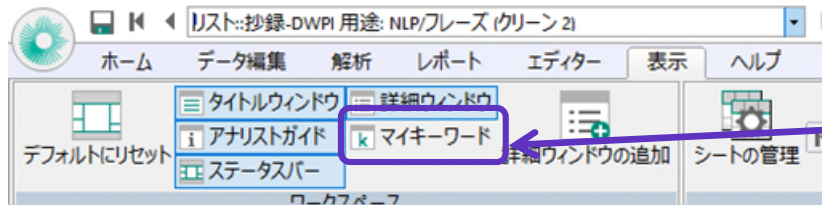
切り取り

切り取りを戻す

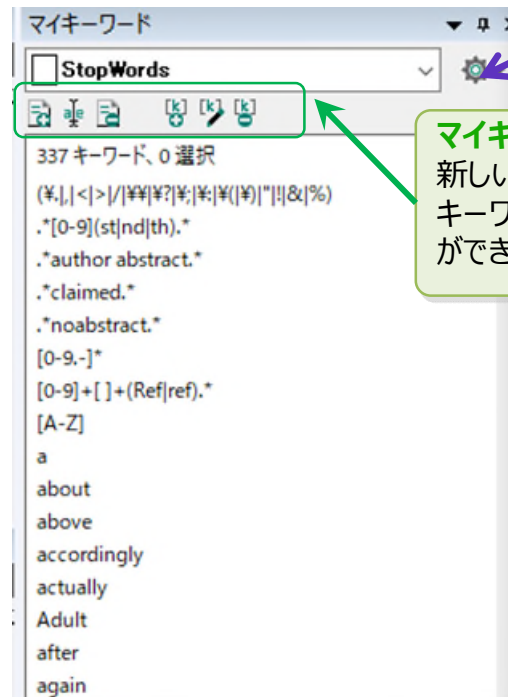
複製したいフレーズ・ワードを
右クリック

文章データの整理手順：DWPI抄録(用途) の文章から分析に利用するキーワードを作成する

4 ストップワードを適用し、不要な言葉を取り除きます。



1 マイキーワードを表示させます



2 **マイキーワードの編集...**
新しいキーワードリストを作成したり、既存のキーワードリストに追加・削除・編集を行うことができます。

これらの2つにチェックがあることを確認

完全に一致するワード
大文字と小文字の区別
☒ 正規表現
☒ ストップワードリストとして使用

マイキーワードを抽出から
フィールドを選択します。

3

マイキーワードを抽出:

新しいキーワードを追加	挿入
追加元:	
キーワードを編集	F2
キーワードをコピー	Ctrl+C
キーワードを貼り付け	Ctrl+V
キーワードを削除	削除
元に戻す	Ctrl+Z
やり直し	Ctrl+Y
レコードビューをハイライト	
キーワードオプション	
新しいキーワードリストを作成	
キーワードリスト名を変更	
キーワードリストを削除	
キーワードリストをエクスポート	
キーワードリストをインポート	

参考：キーワードリスト (Keyword List)の利用 – 既存のリストから追加する

キーワードリストは、ユーザーが独自に必要なキーワードを保存しておき、ハイライト、ストップワード等に利用することができる機能です。キーワードリストは用途・テーマ等に応じて複数作成しておくことができます。

The screenshot shows a software interface with a table of keywords and their frequencies. A context menu is open over the 'patient' row, and a sub-menu is open showing the 'stopword' list.

	レコード数	出現回数	
1	517	543	method
2	461	511	patient
3	366	386	use
4	294	349	device
5	286	307	system
6	276	302	body
7	272	348	analyte
8	269	284	glucose
9	193	207	blood
10	186	197	vivo
11	185	215	sensor
12	170	181	body fluid
13	166	196	apparatus
14	165	175	human
15	148	174	treatment
16	140	165	concentr
17	119	150	tissue
18	115	119	oral cavit
19	114	169	disease
20	109	115	animal
21	101	103	diabetes

Context menu options:

- コピー (Ctrl+C)
- 見出しを含む
- すべて選択(A) (Ctrl+A)
- 選択を反転(I) (Ctrl+Shift+A)
- ズーム
- 選択項目をグループに追加...
- 選択項目をキーワードリストに追加
- ステミングを使用したグループ(AND)
- ステミングを使用したグループ(OR)
- 色を削除
- シートプロパティ...
- 行と列のサイズ変更を許可
- 未グループ項目をソート
- 項目テキストの編集 (F2)

Keyword List options:

- 新規キーワードリストに追加
- keywordlist_stop
- Sample Keywords
- stopword
- stopword 5
- Stopword2
- stopword_3
- StopWords
- stopwords_lot
- stopwords_lot 2
- StopWords_New

マイキーワード

キーワードリスト作成

StopWords

337 キーワード、0 選択

(¥,|,|<|>|/|¥¥|¥?|¥|¥|¥(|¥)|"|||&|%)

.*[0-9](st|nd|th).*

.*author abstract.*

.*claimed.*

.*noabstract.*

[0-9.-]*

[0-9]+[]+(Ref|ref).*

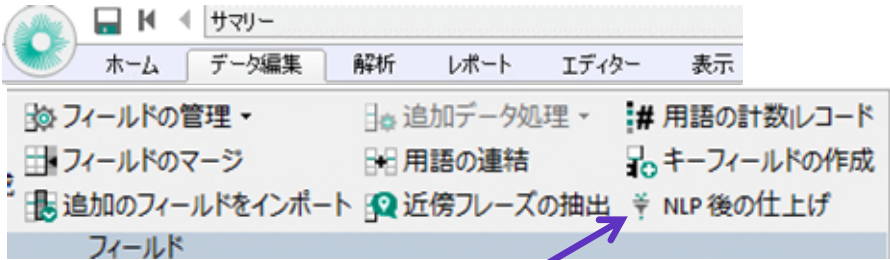
[A-Z]

a

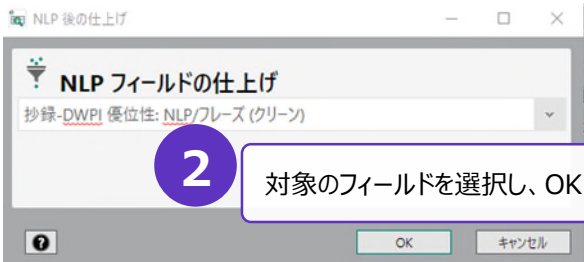
- ・キーワードリストの出力： キーワードリストをエクスポート
- ・ファイルからリスト作成： キーワードリストをインポート

文章データの整理手順：DWPI抄録(用途) の文章から分析に利用するキーワードを作成する

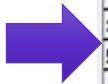
4 フレーズの仕上げ処理（ストップワード処理と共に一般的な用語なども除きます）



1 “データ編集”⇒“NLP後の仕上げ”を選択



	レコード数	出現回数	仕上げ前	抄録-DWP
1	1455	2741	vehicle	削除
2	1059	1693	method	
3	960	1557	autonomous vehicle	
4	707	1127	system	
5	340	493	object	
6	280	416	driver	
7	276	347	operation	
8	267	421	device	
9	264	416	user	削除
10	226	258	time	
11	216	224	safety	
12	201	219	control	
13	201	249	data	
14	193	259	passenger	
15	187	225	information	
16	180	205	need	
17	179	204	location	



	レコード数	出現回数	仕上げ後	抄録-DWP
1	960	1557	autonomous vehicle	
2	150	171	collision	
3	129	156	obstacles	
4	115	164	occupant	
5	88	93	efficient manner	
6	61	70	autonomous driving	
7	60	64	effective manner	
8	59	65	functionality	
9	53	66	destination	
10	52	52	power consumption	
11	50	57	control system	
12	49	62	autonomous mode	
13	48	54	trajectory	
14	46	67	pedestrian	
15	46	47	reliable manner	
16	45	78	vehicle operator	
17	44	55	detected object	

分析に有用な具体的なフレーズが
効率よく抽出可能に！

文章データの整理手順：DWPI抄録(用途) の文章から分析に利用するキーワードを作成する

処理はここまでにして、必要な言葉だけを抜き取ったフィールドを作成するのでも、十分分析に利用することができます。

	ワードID	出現回数	単語
30	43	56	wood
31	42	98	
32	42	42	
33	42	42	varnishes
34	40	41	masks
35	40	45	powder
36	39	45	article
37	39	39	color
38	38	42	implants
39	37	37	waveguides
40	35	38	containers
41	35	35	furniture
42	35	37	laser
43	34	34	glass fiber cable coatings
44	34	37	inks
45	34	43	substrate
46	33	36	glass
47	33	33	microcapsules
48	32	32	dental compositions
49	31	31	holographic recordings

必要な言葉を複数選択後（Ctrl+クリック）
右クリック→選択項目をグループに追加

項目を追加

選択した項目をグループに追加:

Multi Word Phrases

新規グループ:

必要なワード

OK
キャンセル

文章データの整理手順：DWPI抄録(用途) の文章から分析に利用するキーワードを作成する

グループを作成する方法には、検索という手段もあります。類似表現が探しにくい文字列等フィールドにグループを作成する場合などに便利です。

5 類似表現・類義語を検索し、自分の言葉でグルーピングします（概念グループ化）

タイトルウィンドウ

Title (Best Available)

"49 タイトル、 0 選択"

Actinic ray curable resin compositi...

Active energy ray-curable compos...

Aqueous composition, useful e.g. ...

Aqueous dispersion used in coatin...

Composition of thermoplastic po...

Design and thermosetting propert...

Formation of ink jetted feature on ...

Forming robust material used in e...

Implement for use as e.g. cleaning...

Impregnating fibrous substrate in t...

Kiln furniture useful as carrier for c...

Liquid (meth)acrylic syrup, useful ...

Machine covering three-dimensio...

Method to form cholesteric liquid ...

New crystalline vinyl functionalize...

New solution for producing coatin...

Obtaining object having three-di...

アナリストガイド

This will quickly introduce you to the main functions of Derwent Data Analyzer.

	コード数	出現回数	NLPフレーズ (クレンジン) : StopW...	Multi Word Phrases
41	35	35	furniture	
42	35	37	laser	
3	34	34	glass fiber cable coatings	
34	34	37	inks	
34	34	43	substrate	

1 検索キーワード入力

検索

検索文字列: furniture

☒ 完全に一致するワードのみ

☐ 大文字と小文字を区別する

☒ 正規表現を使用する

検索方向

☐ 上へ

☒ 下へ

3

2 ヒットしたものを確認

検索

選択項目に追加

開じる

詳細設定

すべて選択

グループに追加

キーワードリストに追加

選択項目をクリア

4

完全一致か否か

チェックON=単語一致の検索になります

チェックOFF=入力語* と同じ扱いになり、様々な単語や語尾変化を含む検索となります

文章データの整理手順：DWPI抄録(用途) の文章から分析に利用するキーワードを作成する

	ワード数	出現回数		NLPフレーズ (クリーン) : Stop Words	Multi Word Phrases	家具
1	35	35	furniture			
2	4	4	garden furniture			
3	3	3	furniture parts			
4	2	2	wood furniture			
5	1	1	furniture industry			
6	1	1	furniture			
7	1	1	furniture			
8	1	1	furniture			
9	1	1	in/on f			
10	1	1	kiln fu			
11	1	1	steel f			
12	153	225	produ			
13	148	154	three-			
14	117	167	compo			
15	109	119	adhes			
16	107	162	materi			

グループができます。
ダブルクリックすると、
先頭に寄せ集められ、
どれがまとめられたの
か確認できます。

項目を追加

選択した項目をグループに追加:
Multi Word Phrases

新規グループ:
家具

OK
キャンセル

5

名前を付ける

6

検索

検索文字列: 家具

☒ 完全に一致するワードのみ
☐ 大文字と小文字を区別する
☒ 正規表現を使用する

検索方向
☐ 上へ ☒ 下へ

すべて選択
グループに追加
キーワードリストに追加
選択項目をクリア

検索
選択項目に追加
閉じる
詳細設定

8

文章データの整理手順：DWPI抄録(用途) の文章から分析に利用するキーワードを作成する

	# Records	# Instances	DWPI USE1	タンパク質	DNA/RNA	細胞	組織	標本	装置	培養細胞	リンパ	癌	免疫	遺伝
1	3030	6477	microscope											
2	2021	3966	electron microscope											
3	1521	3807	sample											
4	1343	3115	use											
5	1090	2544	method											
6	602	1258	probe mi											
7	580	1485	specimen											
8	475	956	semicond											
9	439	1213	cell											
10	416	1083	image											
11	405	862	semiconductor wafer											
12	380	786	optical microscope											
13	370	775	apparatus											
14	368	838	transmission electron microscope											
15	367	779	atomic force microscope											
16	348	769	electron microscope SEM											
17	334	946	object											
18	320	768	device											
19	320	672	manufacture											
20	317	759	surface											
21	295	766	laser											
22	277	545	confocal microscope											
23	276	557	microscope system											
24	262	431	microscope apparatus											
25	252	592	probe											
26	250	665	biological sample											
27	247	463	atomic force microscope AFM											
28	240	391	observing sample											
29	228	495	fluorescence microscope											
30	214	570	protein											
31	211	435	semiconductor											
32	210	596	system											

キーワードでグルーピングし、
後でキーワードの分析が行
いやすいようなグループを作
成している

	# Records	# Instances	Abstract USE QIL	Vehicle Type	Parts	assist
1	17537	22419	vehicle			
2	1183	1198	driving assistance apparatus			
3	832	928	parking assistance apparatus			
4	768	768	device			
5	723	753				
6	693	713				
7	548	571				
8	523	526				
9	496	499				
10	420	436				
11	390	390				
12	387	396	obstruction			
13	377	391	passenger			
14	366	382	vehicle seat			
15	345	351	airbag			
16	340	342	driving			
17	332	333	bus			
18	313	322	periphery			
19	295	300	preceding vehicle			
20	295	296	traveling control apparatus			
21	270	270	adaptive cruise control ACC			
22	268	271	obstacle			
23	256	268	distance			
24	253	258	accident			
25	253	261	passenger protective device			
26	252	265	occupant			
27	228	239	aircraft			
28	222	228	front			
29	207	207	vehicle-mounted camera			
30	204	208	position			
31	200	200	air bag			
32	198	202	alarm device			
33	197	197	ship			
34	189	189	motorcycle			

抄録の文章からフレーズを
切り出したものに対し、
分析に必要な軸でグループ
を作成している

文章データの整理手順：（参考）グループ名の変更と選択状態の変更

グループを作成した後、グループ名の変更や選択した複数の項目の一括したチェックの付け外しは、以下のようになります。

2「グループの編集」を選択

ホームデータ編集解析レポートエディター表示ヘルプ

サブデータセットを作成 引数データ データセットの融合 重複レコードの削除 重複レコードの結合 リストのクリーンアップ シソーラス グループからフィールドを作成 追加のフィールドをインポート フィールドの管理 フィールドのマージ

データセットフィールドグループ

1

チェックの付け外しをしたい行を選択

	レコード数	出現回数	抄録-DWPI 用途: NI	フィルム	自動車	ゴム	接着剤	セパレータ	ラミネート	モバイル・携帯	ビルディング	Multi Word Phrases
1	253	268	motor vehicle									
2	207	207	motor vehicle component									
3	174	175	electric vehicle									
4	136	139	vehicle									
5	77	77	hybrid electric vehicle									
6	63	63	automobiles									
7	47	47	vehicle component									
8	44	51	automotive components									
9	41	41	automotive parts									
10	36	36	hybrid vehicle									
11	34	34	automotive applications									
12	25	28	automotive article									
13												
14												
15	18	18	motor vehicle component									
16	14	14	automotive interior mater									
17	12	12	automobile component									

3

操作する対象のグループを選択

グループの編集

グループ名メンバーレコード

自動車3711482

ゴム88143

接着剤375959

セパレータ55370

ラミネート93346

モバイル・携帯77515

ビルディング54487

Multi Word Phrases143768328

4

グループの削除・名前の変更などを行えます。

グループのアクション:

すべて選択すべて解除

作成削除

名前の変更結合

グループの色を変更:

グループからフィールドを作成:

名前項目

グループの順番を変更:

リストの中のグループメンバーシップを変更

4

チェックのON/OFFができます。

概念グループの作成：

参考①：演算子を使って目的の表現をグループ化する。



任意の複数語を持つグループが作りたい！
と思った場合に便利なやり方です。

検索

検索文字列: lithium

☒ 完全に一致するワードのみ
☐ 大文字と小文字を区別する
☒ 正規表現を使用する

検索方向
☐ 上へ ☒ 下へ

検索
選択項目に追加
閉じる
詳細設定
すべて選択
グループに追加
キーワードリストに追加
選択項目をクリア

検索

検索文字列: lithium

☒ 完全に一致するワードのみ
☐ 大文字と小文字を区別する
☒ 正規表現を使用する

検索方向
☐ 上へ ☒ 下へ

検索
選択項目に追加
閉じる
基本
すべて選択
グループに追加
キーワードリストに追加
選択項目をクリア

演算子
And
And Not
Andが後に続く
Near2
Near2が後に続く
Near3
Near3が後に続く
Near4
Near4が後に続く
Or
Or Not
隣接
隣接が後に続く

検索語
battery

2

最初のキーワードを入力

3

演算子を選択

4

追加するキーワードを入力

5

ヒットしたものを確認

概念グループの作成：
参考①：演算子を使って目的の表現をグループ化する

演算子	定義	ヒットする表現
Adjacent (隣接)	acrylicとesterが隣り合っている。	acrylic ester ester acrylic
And	acrylicとesterを含む。	acrylic _____ ester ester _____ acrylic
And Not	acrylicを含むがesterは含まない。	acrylic _____ ester
Followed by Adjacent (隣接が後に続く)	acrylicとesterが隣り合っている。順序指定。	acrylic ester
Followed by And	acrylicとesterが含まれる。順序指定	acrylic _____ ester
Followed by Near2	acrylicとesterの間にワードが0-1個。順序指定。	acrylic __ ester
Followed by Near3	acrylicとesterの間にワードが0-2個。順序指定。	acrylic ____ ester
Followed by Near4	acrylicとesterの間にワードが0-3個。順序指定。	acrylic _____ ester
Near2	acrylicとesterの間にワードが0-1個	acrylic __ ester ester __ acrylic
Near3	acrylicとesterの間にワードが0-2個	acrylic ____ ester ester ____ acrylic
Near4	acrylicとesterの間にワードが0-3個	acrylic _____ ester ester _____ acrylic
Or	acrylicまたはesterを含む。	acrylic acrylic _____ ester ester _____ acrylic ester
Or Not	acrylicを含む。またはacrylicとesterを含む。	acrylic acrylic _____ ester ester _____ acrylic

概念グループの作成：

参考②：キーワードの組み合わせからグループを作成



このフレーズ（複数語）をもつグループを作りたい！と思った場合に便利なやり方です。

1

Low cost という2語を含む言葉を “COST” という概念グループでくくることとします。
“low cost”を右クリック

	レコード数	出現回数	NLP フレーズ (2)	Multi Word Phr	low cost (AND)
1	12	12	low cost	☒	☒
2	2	2	low costs		
3	2	2	low material cost		
4	2	2	low production cost		
5	1	1	current low-cost systems		
6	1	1	keeping material costs low		
7	1	1	low cost.DESRIPTION		
8	1	1	low manufacturing costs		
9	1	1	low preparation cost		
10	1	1	low scale-up cost		
11	1	1	low-cost femtosecond fiber la		
12	213	256	method		
13	108	156	composition		
14	74	101	process		
15	69	72	simple		
16	65	78	use		
17	58	60	time		
18	57	78	material		
19	53	55	strength		
20	50	56	need		

3

これらの言葉を含む言葉でグループが作成されます

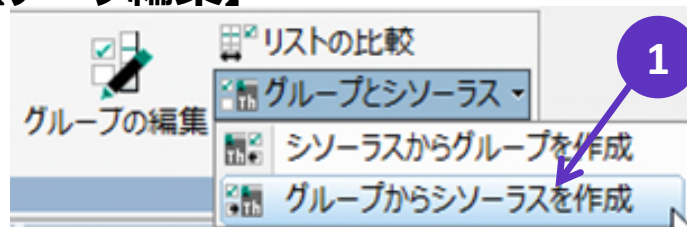
2

“low” と “cost”の2語を含む言葉を選び出します。

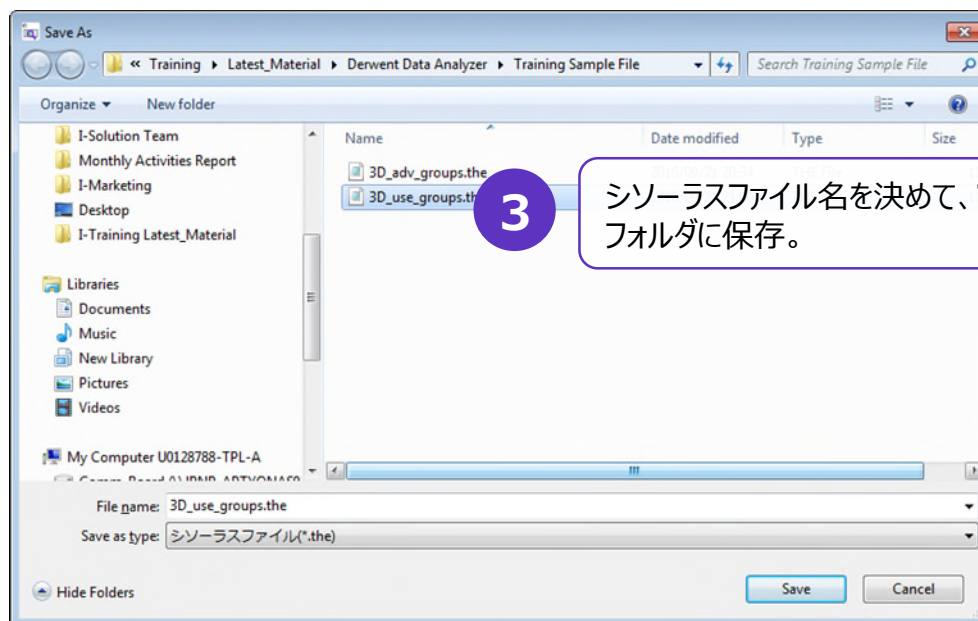
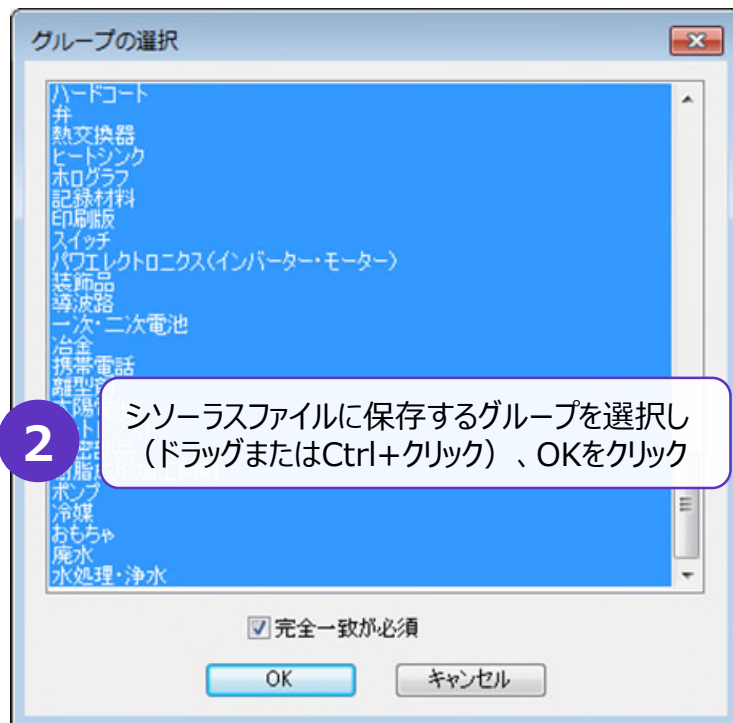
ステミングを使用したグループ(AND)

概念グループの作成： 参考③:シソーラスの利用：概念グループをシソーラスに保存する

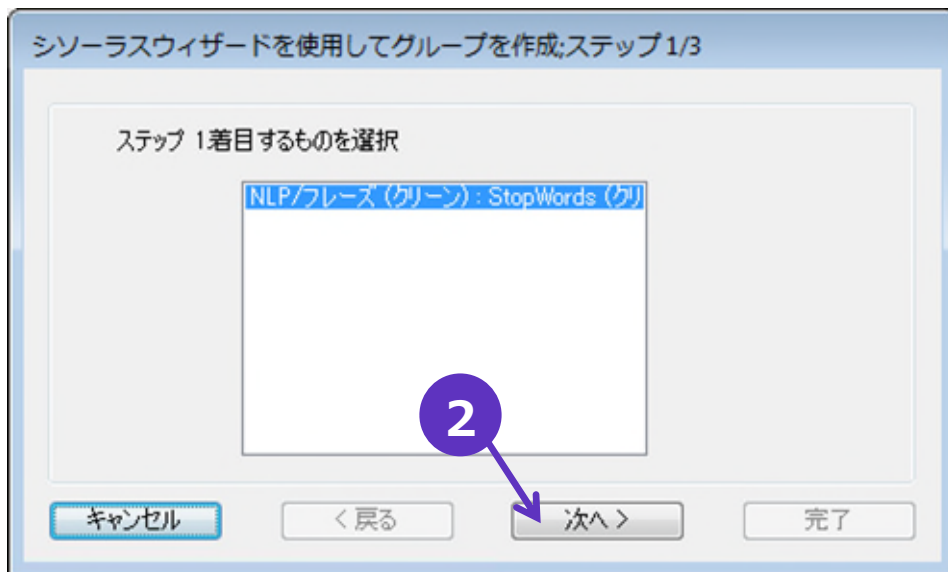
【データ編集】



作成した概念グループは、単語とグループ名の組み合わせをシソーラス（類義語辞書）として保存することが可能です。
次回以降、用語のグルーピングをこの保存したシソーラスを使って、瞬時に簡単に行うことができるようになります。



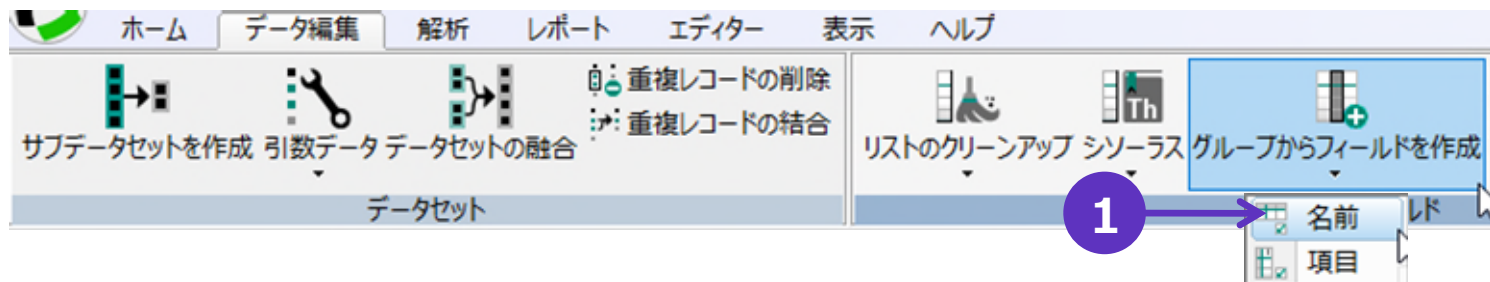
【データ編集】



文章データの整理手順：DWPI抄録(用途)の文章から分析に利用するキーワードを作成する

6 概念グループをフィールド化する

キーワードグループで作成したグループのみのフィールドを作成すると、キーワードによる分析を行いやすくなります

[illegible]

文章データの整理手順：DWPI抄録(用途) の文章から分析に利用するキーワードを作成する

グループ名からフィールドを作成

グループ項目

グループ名

+ NLP/フレーズ(クリーン): StopWords(クリーン)

選択したグループ:

☒ インク・塗料

☒ 接着剤・粘着剤

☒ レザー・布・繊維

☒ 自動車

☒ PC

☒ セラミックス

☒ OA機器(複写機・プリンタ・FAX)

☒ ガラス・レンズ・窓

☒ 容器・ボトル

☒ タイヤ

すべて選択

すべて解除

☒ 空の項目を削除

新フィールド名:

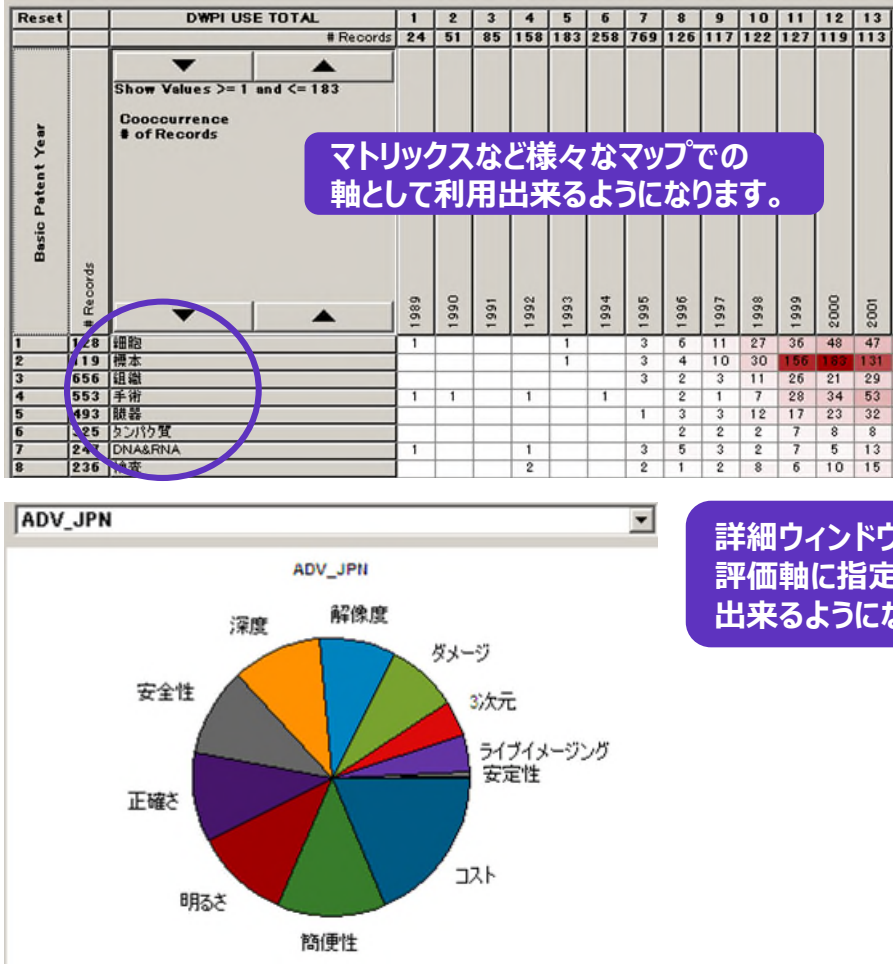
用途概念グループ

97 グループ名

ヘルプ

OK

キャンセル



文章データの整理手順：作成した概念グループでシソーラスを作成し、次回以降に活かす

7 概念グループのシソーラスを作成する

ホーム

データ編集

解析

レポート

エディター

表示

ヘルプ

サブデータセットを作成

引数データデータセットの融合

重複レコードの削除

重複レコードの結合

データのセット

フィールド

リストのクリーンアップ

シソーラス

グループからフィールドを作成

追加のフィールドをインポート

フィールドの管理

フィールドのマージ

リストの比較

グループとシソーラス

シソーラスからグループを作成

グループからシソーラスを作成

1

グループからシソーラスを作成

	レコード数	出現回数	抄録-DWP1 用途: NLP/フレーズ	地形調査	農業	道路	鉄道	海洋	水中活動	当館現場	宅配ロジスティクス	建設現場	化学物質	一般用途	広告	都市土地利用	災害現場	輸送	火災感知	消火活動	通業	ガス	交通	家屋	スポーツ	電力プラント	ビル	医療活動	山岳現場	偵察
1	2	2	geological survey																											
2	2	2	geometric corrections																											
3	1	1	serial geographic survey																											
4	1	1	geographic information surveying unmanned																											
5	1	1	geological survey field																											
6	1	1	natural/geographical observations																											
7	1	1	performing serial geographic survey work																											
8	1	1	precision geographic location method																											
9	418	418	unmanned aerial vehicle																											
10	228	228	drone																											
11	166	169	aircraft																											
12	111	111	helicopter																											
13	94	94	unmanned aerial vehicle (UAV)																											
14	77	79	vehicle																											
15	63	64	airplane																											
16	54	56	missile																											
17	53	54	UAV																											
18	44	44	military																											
19	39	39	car																											
20	35	35	ship																											

これらのグループ名の名前でシソーラス（類義語辞書）を作成する

グループの選択

2

作成するものを選択

3

☒ 完全一致が必須

OK

キャンセル

脳神経

火災感知

消火活動

農業

ガス

交通

家屋

スポーツ

電力プラント

ビル

医療活動

山岳現場

偵察

サテライト

救助

軍事

スプレー

空場

動物探索

地図作成

清掃

風力発電

気象調査

警察用途

7

グループの編集

- リストの比較
- グループとシソーラス
 - シソーラスからグループを作成
 - グループからシソーラスを作成

シソーラススイザードを使用してグループを作成;ステップ 3/3

ステップ 3グループを選択

☐ 単一グループ

☒ それぞれの別名のグループ

☐ 新しいグループを作成

☒ 既存のグループとマージ

☐ 排他設定を変更しない

キャンセル < 戻る 次へ > 完了

[illegible]

日本語、中国語のテキストの処理（ベータ版）

◆ 日本語のテキストから単語を切り出して分析の処理ができます。

ホーム

データ編集

解析

レポート

エディター

表示

ヘルプ

サブデータセットの作成

引数データデータセットの融合

重複レコードの削除

重複レコードの結合

DWPI
クリーンアップ

リストのクリーンアップ

シソーラス

グループからフィールドを作成

フィールドの管理

フィールドのマージ

追加のフィールドをインポート

リストの比較

グループとシソーラス

グループの移動

グループ

データセット

フィールド

抄録

【課題】本発明の課題は、金型からの離型性及び基材との密着性に優れた活性エネルギー線硬化性組成物を提供することにある。【解決手段】ポリオキシアルキレン基とウレタン基と2つの（メタ）アクリロイル基とを有するウレタンジ（メタ）アクリレート（A）、ポリオキシアルキレン基と2つの（メタ）アクリロイル基とを有し、ウレタン基を有さないポリエーテルジ（メタ）アクリレート（B）、炭素数7～16である（メタ）アクリル酸アルキルエステル（C）、重合開始剤（D）並びにリン酸エステル（E1）及び／又はリン酸エステル塩（E2）を含有する活性エネルギー線硬化性組成物であり、（A）と（B）と（C）との合計重量に基づいてそれぞれ前記（A）の含有量が10～50重量%であり、前記（B）の（C）の含有量が20～60重量%である活性エネルギー線

抄録: Tokenize/Japanese Text

EOS 【 【 課題 】 】 性 樹脂 に する 剤 を 提供 する A 、 含有 て 前記 が 重量 量 2 択 図 なし 本 発明 は こと 及び 0 % 基 基づい から 炭 硬化 エネルギー 6 メタ アクリル 塩 型 活性 それぞれ 並びに エステル D ウレタン ン 線 ポリオキシアルキレン 材 金 離 2 つ 開始

レコード数

出現回数

抄録: Token

ポリウレタン

ポリエステル

ポリエチレン

ポリオキシ

1364	1	1	ポリカーボネート				
1365	2	2	ポリカルボン				
1366	1	1	ポリカプロラクトン				
1367	1	1	ポリオレフィンポリオール				
1368	38	91	ポリオレフィン				
1369	2	2	ポリオルガノシロキサン				
1370	4	6	ポリオキシエチレン				
1371	2	2	ポリオキシアルキレングリコール				
1372	4	5	ポリオキシアルキレン				
1373	5	21	ポリエーテルポリオール				
1374	1	1	ポリエーテルジ				
1375	1	1	ポリエーテルウレタン				
1376	1	2	ポリエーテルアミン				
1377	1	1	ポリエチレングリコール				
1378	2	4	ポリエチレン				
1379	4	6	ポリエステルポリオール				
1380	26	57	ポリエステル				
1381	3	8	ポリウレタンウレア				
1382	25	70	ポリウレタン				
1383	1	1	ポリウレア				
1384	20	26	ポリイミダネート				

1

2

3

すべて読み取り

Make DOI into Link

NLP

Patent Numbers

Tokenize

削除

区切る

国の抽出

日付

特許番号

著者(クリーン)

読み取り終了-最初の

読み取り終了-最後の

読み取り開始-最初の

読み取り開始-最後の

適切な出願の案件

リストの比較

グループとシソーラス

グループの移動

グループ

Chinese Text

Japanese Text

Tokenize/Japanese

切り出し

切り出した後、グループリング可能

操作手順:
日本語データのフィールドを開いた後、
1. 「データ編集」メニュー⇒追加データ処理
2. Tokenize
3. Japanese text



サービス全般に関するお問い合わせ

Tel:03-4589-3101

Think forward™

カスタマーサービス（ヘルプデスク）

Tel (フリーコール) : 0800-170-5577

Tel : 03-4589-3107

Email: ts.support.jp@clarivate.com

サービス時間：月～金（祝祭日を除く）
午前9時30分～午後5時30分

About Clarivate

Clarivate™ is a leading global provider of transformative intelligence. We offer enriched data, insights & analytics, workflow solutions and expert services in the areas of Academia & Government, Intellectual Property and Life Sciences & Healthcare. For more information, please visit clarivate.com.

© 2024 Clarivate. All rights reserved

Clarivate and its logo, as well as all other trademarks used herein are trademarks of their respective owners and used under license.